

茂原市の教育

令和6年度

茂原市教育委員会

はじめに

茂原市では、令和3年度から令和12年度を計画期間とする茂原市総合計画において、教育文化の基本テーマとして「人が育ち文化と歴史がとけあうまち」を定めております。教育委員会では、総合計画における基本構想に基づき、前・後期各5年を計画期間とする基本計画により各種施策の展開を図っております。

さらに、茂原市教育施策の大綱のテーマである「ふるさと茂原を愛し、豊かな心と高い志を持って未来を主体的に生きる人づくり」を目標に、「社会で生きる力の育成」「心を育む人間教育の推進」「芸術文化・スポーツの振興」「茂原を愛する心の育成」を基本方針に定め、それに基づく各種施策の展開を図っております。

近年教育は、大きな過渡期を迎えております。急速な情報化社会、グローバル化、多様な学び、部活動の在り方、いじめ、不登校、少子化、施設の老朽化等、教育課題は山積しており、一つひとつ丁寧、かつ確実に施策として実行していかなければなりません。

今年度は、「茂原市小中一貫教育の推進」や「小中学校の再編」「図書館の移転」「休日の部活動の地域移行」「学校設備の老朽化対策」等、9つの重要事項を定め、他の課題とともに対応していくことといたしました。

例えば、小中一貫教育の推進につきましては、同じ敷地内に小・中学校がある本納小学校を推進校とし、中学校からの教員の交流を積極的に行ってまいります。それによって、小学校の専科授業を充実させるとともに、児童の学力向上や教員の資質向上に結び付けてまいります。その中でも特に、9年間を通じた教育課程を編成し、英語教育やICT教育において市として先進的な取組を展開いたします。他の学校につきましては、地域の実情を踏まえ、中学校区ごとに持続可能な一貫教育の内容について検討を進めてまいります。

そのほか、小中学校の再編につきましては、次期学校再編基本計画の策定に向け、学校再編審議会を開催し、基本的な考え方や方向性について検討する予定でおります。休日の学校部活動の地域移行につきましては、今年度バレーボール部の移行を目標としているところであり、受け皿となる地域クラブや指導者等を確保し、今後進めることとなる他の部活動の移行の良き先行事例となるように努めてまいります。新図書館につきましては、人々が集える図書館を目指し準備を進めてまいります。

今後も子どもの教育環境を第一に考えながら、教育施策の推進に努めてまいります。

本冊子は、本市の教育施策の概要と資料を取りまとめたものです。特に、今年度の取組につきましては、関係の皆様方からの御意見もいただき、次年度への参考とさせていただければと考えているところです。今後とも、御理解と御協力をお願いいたします。

令和6年7月

茂原市教育委員会
教育長 富田浩明

目 次

I 茂原市の概要	1
1 茂原市（教育関係）の沿革.....	2
2 人口構造.....	4
3 産業経済.....	5
4 教育施設・社会教育施設等.....	5
II 教育委員会	6
1 教育長及び教育委員.....	6
2 教育委員会会議.....	7
3 総合教育会議.....	9
4 令和6年度当初予算.....	10
5 教育委員会組織図.....	12
6 分掌事務.....	13
7 職員配置.....	14
III 茂原市教育施策の大綱	15
1 大綱策定の趣旨.....	15
2 大綱の期間.....	15
3 基本構想、基本計画における教育施策の位置づけ.....	15
4 基本方針及び各種施策.....	16
IV 令和6年度茂原市の教育方針及び重点施策	20
基本方針1 社会で生きる力の育成.....	20
（1）確かな学力の育成.....	20
（2）幼児教育・保育の充実.....	21
（3）国際理解教育の推進.....	21
（4）生涯学び、活躍できる環境の整備.....	22
（5）情報教育（情報活用能力の育成）の推進.....	22
基本方針2 心を育む人間教育の推進.....	23
（1）いじめ防止への取り組みと相談体制の充実.....	23
（2）道徳教育の推進.....	23
（3）読書活動の推進.....	23
（4）青少年の健全育成と家庭教育の充実.....	24

基本方針3 芸術文化・スポーツの振興	24
(1) 芸術文化の振興	24
(2) スポーツ環境の充実	25
(3) スポーツ・レクリエーションの推進	26
基本方針4 茂原を愛する心の育成	26
(1) 郷土愛の育成	26
(2) 安全・安心な教育環境の整備	27
(3) 伝統文化の維持継承・振興	28
(4) 家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進	29
V 事業計画	31
1 生涯学習課	31
2 本納公民館	32
3 鶴枝公民館	33
4 図書館	33
5 東部台文化会館	34
6 体育課・市民体育館	34
7 美術館・郷土資料館	34
資料編	36
1 歴代教育委員会構成員（教育委員・教育長）	37
2 幼稚園・学校一覧	39
3 公立・私立幼稚園の現況	40
4 校舎等保有面積及び校地面積	41
5 児童・生徒数の推移	42
6 児童・生徒数及び学級数	43
7 教職員数	45
8 中学校卒業生進路状況	47
9 長期欠席者数及び不登校者数の推移	47
10 奨学資金貸付状況	49
11 社会教育施設	50
12 文化財	53
13 郷土芸能等保存団体	60
14 教育委員会の所管に属する附属機関等の委員一覧	62
15 茂原市スポーツ大使	66

I 茂原市の概要

本市は、千葉県ほぼ中央部、首都圏から 60 km 圏内に位置し、豊かな地下資源である天然ガスと首都圏から 1 時間圏内という立地を生かして、農業・商業・工業などバランスのとれた産業に支えられ、豊かな自然環境と温暖な気候に恵まれるとともに、近隣における教育、文化、医療、商工業等の拠点として発展しました。市域は東西 11.7 km、南北 13.1 km、99.92 km² の面積を有しています。

昭和 27 年に 6 町村（茂原町、東郷村、豊田村、二宮本郷村、五郷村、鶴枝村）の合併により、人口 33,217 人、面積 65.40 km² を有する新しい市として県下で 10 番目に誕生しました。市制施行当時は、工場適地として広大な飛行場跡地があり、また豊富な埋蔵量を誇る天然ガスを、安価な燃料、原料として供給することが容易であるなど、恵まれた立地条件の下で、戦前より操業する日立製作所(株)茂原工場が昭和 28 年に電子管部門の新工場を、昭和 22 年に東京真空管(株)（後の東芝コンポーネンツ(株)）、同 32 年には東洋高圧工業(株)（現在の三井化学(株)）を誘致しました。また、合併前から操業する大多喜天然ガス(株)（昭和 31 年関東天然瓦斯開発(株)と大多喜ガス(株)に分社）、双葉電子工業(株)等の企業の拡大により近代工業都市が形成されました。

その後、昭和 47 年に隣接の本納町と合併し、現在の市域を形成するとともに人口 60,354 人（茂原地区 50,446 人、本納地区 9,908 人）の新たな茂原市が誕生し、首都圏郊外部の地方都市として発展を続けており、令和 6 年 4 月 1 日現在の人口は 86,305 人となっています。



1 茂原市（教育関係）の沿革

昭和 27 年 4 月	(1952 年)	茂原町、東郷村、豊田村、二宮本郷村、五郷村、鶴枝村が合併し茂原市が誕生
昭和 30 年	(1955 年)	富士見中学校開校
昭和 33 年	(1958 年)	市営球場建設
昭和 34 年	(1959 年)	市立図書館設置
昭和 35 年	(1960 年)	南中学校開校
昭和 36 年	(1961 年)	東中学校開校
昭和 40 年	(1965 年)	萩原小学校開校
昭和 42 年	(1967 年)	中央公民館設置
昭和 43 年	(1968 年)	市民会館設置
昭和 45 年	(1970 年)	ツツジを市の木に制定
昭和 45 年	(1970 年)	中の島小学校開校
昭和 47 年 5 月	(1972 年)	茂原市と本納町が合併
昭和 48 年	(1973 年)	第 28 回国民体育大会開催(バドミントン、軟式庭球)
昭和 48 年	(1973 年)	本納公民館設置
昭和 48 年	(1973 年)	市内八千代に図書館移転
昭和 50 年	(1975 年)	東部小学校開校、五郷幼稚園開設
昭和 52 年	(1977 年)	市民憲章制定
昭和 53 年	(1978 年)	新茂原幼稚園、中の島幼稚園開設
昭和 54 年	(1979 年)	富士見中学校移転
昭和 55 年	(1980 年)	中央学校給食共同調理場建設
昭和 57 年	(1982 年)	早野中学校開校
昭和 57 年	(1982 年)	市民体育館設置
昭和 57 年	(1982 年)	鶴枝公民館設置
昭和 62 年	(1987 年)	南中学校移転
平成 元年	(1989 年)	健康都市宣言
平成 2 年	(1990 年)	平和都市宣言
平成 3 年	(1991 年)	緑ヶ丘小学校開校
平成 5 年	(1993 年)	西陵中学校開校
平成 6 年	(1994 年)	美術館・郷土資料館を設置
平成 9 年	(1997 年)	コスモスを市の花に制定
平成 14 年	(2002 年)	オーストラリア・ソルズベリー市と姉妹都市協定を調印
平成 14 年	(2002 年)	茂原駅前学習プラザ設置
平成 22 年	(2010 年)	第 65 回国民体育大会開催(バレーボール)
平成 26 年	(2014 年)	茂原駅前学習プラザ廃止
平成 26 年	(2014 年)	茂原駅前に図書館移転
平成 27 年	(2015 年)	東部台文化会館が機構改革(事務委任)により教育委員会の所管へ
平成 28 年	(2016 年)	学校再編計画審議会を設置
平成 29 年	(2017 年)	学校再編基本計画を策定、学校再編審議会を設置

平成 30 年	(2018 年)	学校再編第一次実施計画を策定
平成 30 年	(2018 年)	本納公民館新治分館廃止
平成 30 年	(2018 年)	本納公民館・本納支所複合施設（愛称：ほのおか館）の開館
平成 31 年	(2019 年)	市民会館廃止
平成 31 年	(2019 年)	中の島幼稚園廃止
令和 元年	(2019 年)	学校給食共同調理場廃止
令和 元年	(2019 年)	学校給食センター設置
令和 2 年	(2020 年)	西陵中学校を閉校し、富士見中学校へ統合
令和 3 年	(2021 年)	二宮小学校と緑ヶ丘小学校を統合し、新たに二宮小学校を開校
令和 3 年	(2021 年)	豊岡幼稚園廃止
令和 3 年 9 月	(2021 年)	本納小学校校舎移転
令和 4 年 1 月	(2022 年)	学校再編第二次実施計画を策定
令和 4 年	(2022 年)	五郷幼稚園廃止
令和 5 年	(2023 年)	新治小学校を閉校し、本納小学校と統合
令和 5 年	(2023 年)	旧五郷幼稚園に社会教育センター及び青少年指導センター移転
令和 6 年	(2024 年)	中央公民館廃止

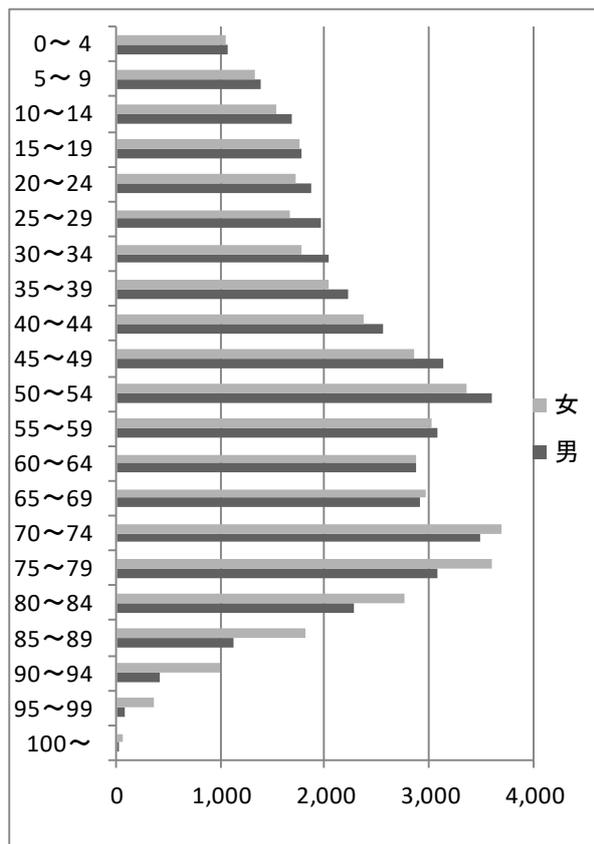
2 人口構造（令和6年4月1日現在・住民基本台帳・外国人含む）

◆人口：86,305人（男：42,703人 女：43,602人）

◆世帯数：42,007世帯

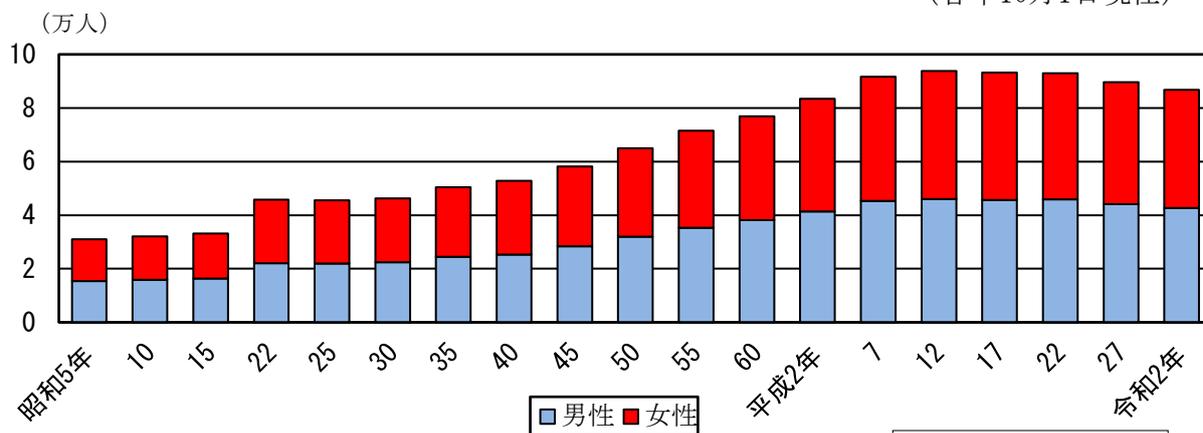
（1）年齢（5歳ごと）男女別人口（令和6年4月1日現在）

年齢	男	女	計
0～4	1,071	1,043	2,114
5～9	1,388	1,324	2,712
10～14	1,687	1,532	3,219
15～19	1,772	1,755	3,527
20～24	1,867	1,727	3,594
25～29	1,973	1,669	3,642
30～34	2,041	1,772	3,813
35～39	2,222	2,039	4,261
40～44	2,566	2,370	4,936
45～49	3,140	2,858	5,998
50～54	3,603	3,356	6,959
55～59	3,077	3,027	6,104
60～64	2,874	2,873	5,747
65～69	2,922	2,978	5,900
70～74	3,484	3,700	7,184
75～79	3,078	3,594	6,672
80～84	2,283	2,769	5,052
85～89	1,128	1,809	2,937
90～94	425	991	1,416
95～99	92	357	449
100～	10	59	69
合計	42,703	43,602	86,305



（2）国勢調査人口の推移

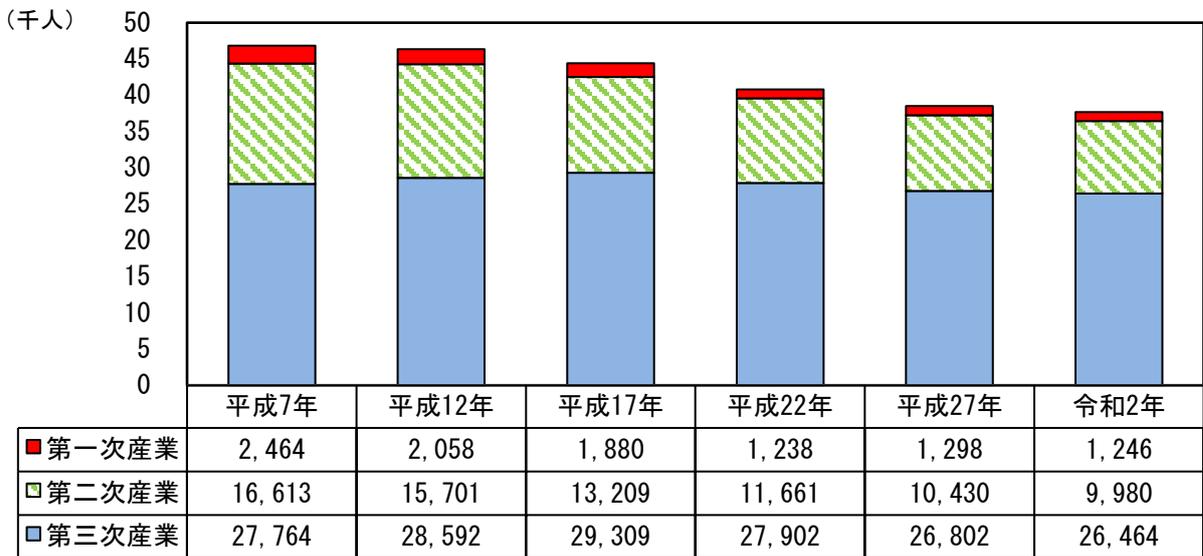
（各年10月1日現在）



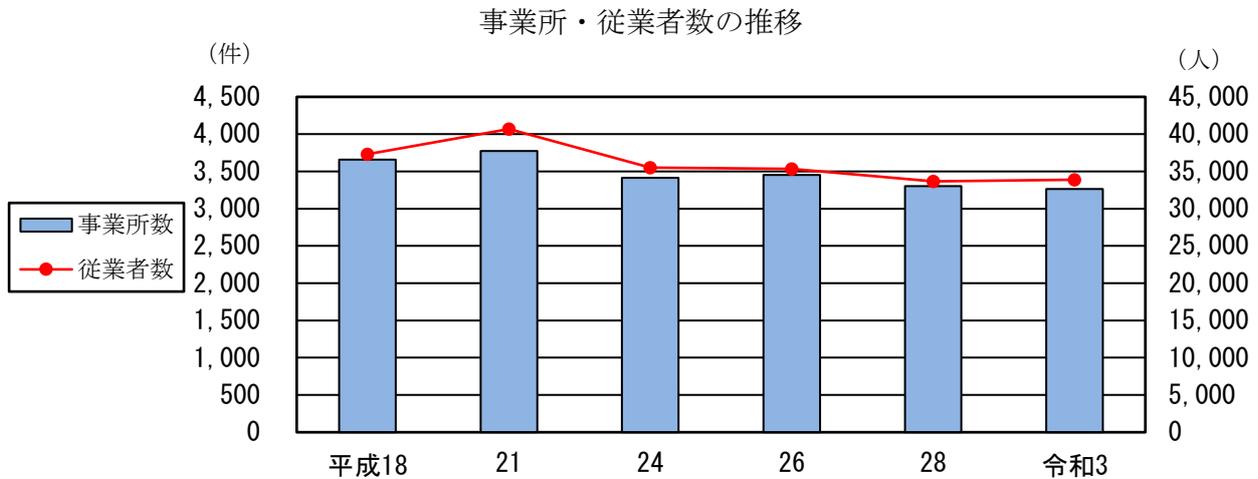
資料：企画政策課

3 産業経済

・産業分類別就業状況



・事業所・従業者数の推移



資料：企画政策課

4 教育施設・社会教育施設等

- (1) 教育施設
- 幼稚園 5園 (市立1園・私立4園)
 - 小学校 12校
 - 中学校 6校
 - 高等学校 県立3校・私立2校
 - 視聴覚教材センター 1 (組合立)

(2) 社会教育施設等

本納公民館、鶴枝公民館、東部台文化会館、図書館、市民体育館、美術館・郷土資料館、社会教育センター

II 教育委員会

1 教育長及び教育委員（令和6年7月1日現在）



富田浩明
(教育長)



安藤明子
(教育長職務代理者)



高貫裕一郎
(委員)



高仲輝夫
(委員)



竹田幸則
(委員)

役職名	氏名	任期
教育長	富田浩明	令和6年4月1日～令和9年3月31日
教育長職務代理者	安藤明子	令和6年1月1日～令和9年12月31日
委員	高貫裕一郎	令和2年10月1日～令和6年9月30日
委員	高仲輝夫	令和3年7月1日～令和7年6月30日
委員	竹田幸則	令和4年10月1日～令和8年9月30日

2 教育委員会会議

教育委員会会議は定例会 12 回と臨時会 2 回の合計 14 回開催しました。また、教育委員会と教員との相互理解を深めるため、新教頭を対象に教育委員会会議の傍聴、会議終了後の意見交換等も行いました。

① 開催回数（令和 5 年 4 月～令和 6 年 3 月）

	定例会	臨時会	計
回数	12	2	14

② 議決事項等

	開催日	議案番号及び議案名	
4 月定例会 傍聴：0 名	4 月 26 日	議案第 1 号 議案第 2 号 報告事項：	令和 4 年度教育委員会の点検・評価報告書について 学校評議員の委嘱について 15 件
5 月定例会 傍聴：0 名	5 月 24 日	議案第 1 号 議案第 2 号 議案第 3 号 報告事項：	茂原市中学生等海外派遣等研修事業の費用徴収に関する規則の制定について 茂原市教育委員会の管理する公共施設の電話予約に関する規則の制定について 茂原市青少年指導センター運営協議会委員の委嘱について 4 件
6 月定例会 傍聴：0 名	6 月 26 日	議案第 1 号 議案第 2 号 報告事項：	茂原市教育委員会行政組織規則及び茂原市市民体育館管理規則の一部を改正する規則の制定について 茂原市総合型地域スポーツクラブ設立検討委員会設置要綱等の一部を改正する告示の制定について 6 件
7 月定例会 傍聴：4 名	7 月 26 日	議案第 1 号 議案第 2 号 報告事項：	令和 6 年度使用教科用図書の採択について 茂原市社会教育委員の委嘱について 4 件
8 月定例会 傍聴：3 名	8 月 23 日	議案第 1 号 報告事項：	茂原市学校部活動地域移行推進協議会設置要綱の制定について 3 件
9 月定例会 傍聴：0 名	9 月 27 日	議案第 1 号 報告事項：	令和 5 年度茂原市教育功労者被表彰者の決定について 5 件

	開催日	議案番号及び議案名	
10月定例会 傍聴：0名	10月25日	議案第1号	指定管理者の指定について議会の議決を求めるよう市長に申し入れることについて
		議案第2号	茂原市青少年指導センター運営協議会委員の委嘱について
		報告事項：	3件
11月臨時会 傍聴：0名	11月8日	議案第1号	茂原市公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し入れることについて
		議案第2号	茂原市市民体育館条例の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し入れることについて
		議案第3号	茂原市東部台文化会館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例を制定するよう市長に申し入れることについて
		報告事項：	1件
11月定例会 傍聴：0名	11月20日	議案第1号	茂原市副食費の施設による徴収に係る補足給付事業実施要綱の一部を改正する告示の制定について
		議案第2号	茂原市教育委員会感謝状受賞者の決定について
		報告事項：	6件
12月定例会 傍聴：0名	12月20日	議案第1号	茂原市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について
		議案第2号	茂原市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定について
		議案第3号	茂原市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
		報告事項：	2件
1月定例会 傍聴：0名	1月24日	議案第1号	茂原市立中学校部活動ガイドラインの改訂について
		報告事項：	2件
2月定例会 傍聴：0名	2月13日	議案第1号	茂原市学校給食センターの管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について
		議案第2号	令和6年度教科用図書長生採択地区協議会規約の制定の承認について
		報告事項：	5件
3月臨時会 傍聴：0名	3月8日	議案第1号	県費負担教職員のうち校長及び教頭の任免その他の進退に関する内申について
		報告事項：	なし

	開催日	議案番号及び議案名
3月定例会	3月19日	議案第1号 茂原市特別支援教育奨学奨励費支給要綱の制定について 議案第2号 茂原市教育委員会行政組織規則等の一部を改正する規則の制定について 議案第3号 茂原市教育委員会処務規程の一部を改正する訓令の制定について 議案第4号 茂原市立図書館規則の一部を規制する規則の制定について 議案第5号 令和6年度茂原市の教育方針及び重点施策について 議案第6号 茂原市いじめ対策調査会委員の委嘱について 議案第7号 茂原市社会教育委員の委嘱について 議案第8号 茂原市立図書館協議会委員の任命について 議案第9号 茂原市文化財審議会委員の任命について 議案第10号 茂原市公民館運営協議会委員の委嘱について 議案第11号 茂原市スポーツ推進委員の委嘱について 報告事項： 4件
	傍聴：0名	

※7、8月に新任教頭が傍聴を行いました。

3 総合教育会議

平成27年4月1日から施行された「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」により設置した総合教育会議は、市長と教育委員会で構成され、市長と教育委員会が円滑に意思疎通を図り、本市における教育の課題及び目指す姿等を共有しながら、相互に連携して教育を推進することを目的としています。

協議事項等（令和5年4月～令和6年3月）

	開催日	協議・調整事項
第1回 傍聴：0名	9月27日	1 茂原市立図書館の移転検討について
第2回 傍聴：0名	3月19日	1 令和6年度茂原市の教育方針及び重点施策について

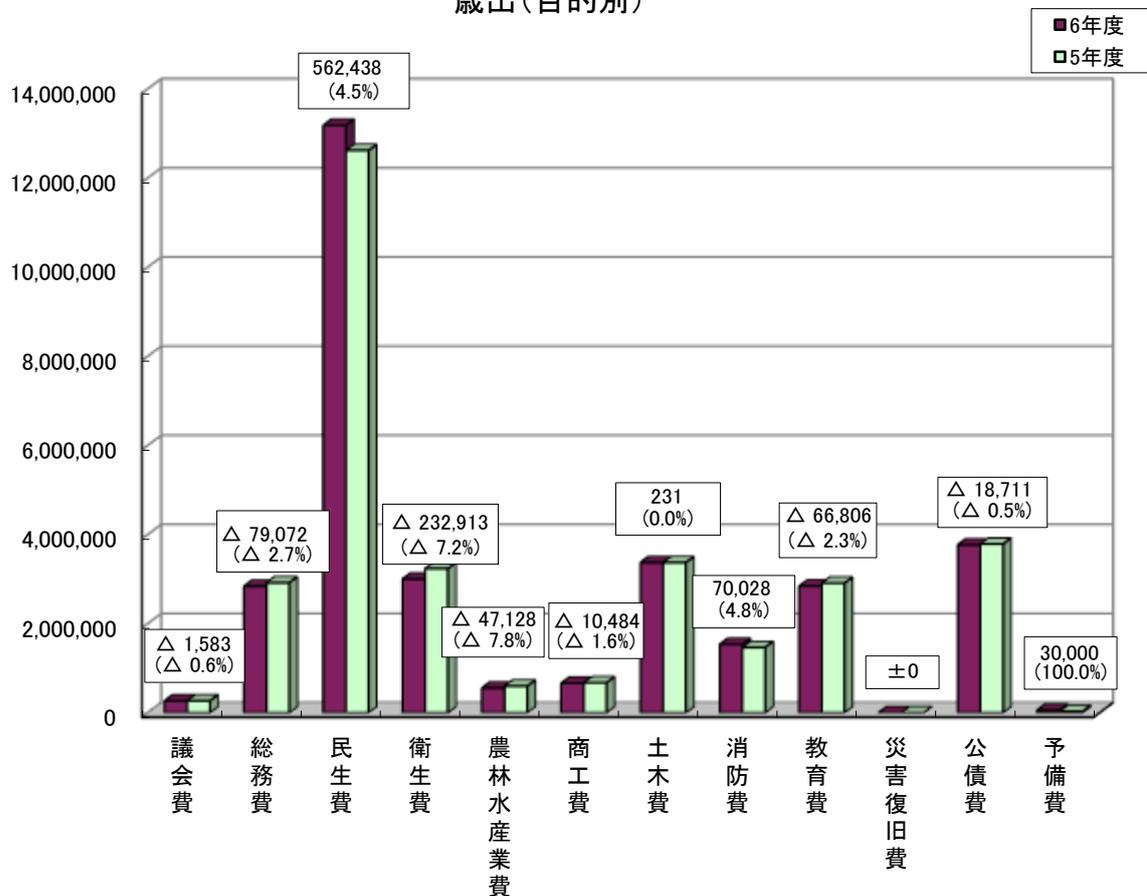
4 令和6年度当初予算

(1) 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	令和6年度当初		令和5年度当初		増減額③ ①-②	増減率 ③/②
	予算額①	構成比	予算額②	構成比		
議 会 費	269,513	0.8	271,096	0.8	△ 1,583	△ 0.6
総 務 費	2,841,843	8.8	2,920,915	9.2	△ 79,072	△ 2.7
民 生 費	13,182,980	41.1	12,620,542	39.6	562,438	4.5
衛 生 費	3,003,641	9.4	3,236,554	10.1	△ 232,913	△ 7.2
農 林 水 産 業 費	555,112	1.7	602,240	1.9	△ 47,128	△ 7.8
商 工 費	666,044	2.1	676,528	2.1	△ 10,484	△ 1.6
土 木 費	3,372,288	10.5	3,372,057	10.6	231	0.0
消 防 費	1,536,760	4.8	1,466,732	4.6	70,028	4.8
教 育 費	2,843,617	8.9	2,910,423	9.1	△ 66,806	△ 2.3
災 害 復 旧 費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
公 債 費	3,768,201	11.7	3,786,912	11.9	△ 18,711	△ 0.5
予 備 費	60,000	0.2	30,000	0.1	30,000	100.0
計	32,100,000	100.0	31,894,000	100.0	206,000	0.6

歳出(目的別)

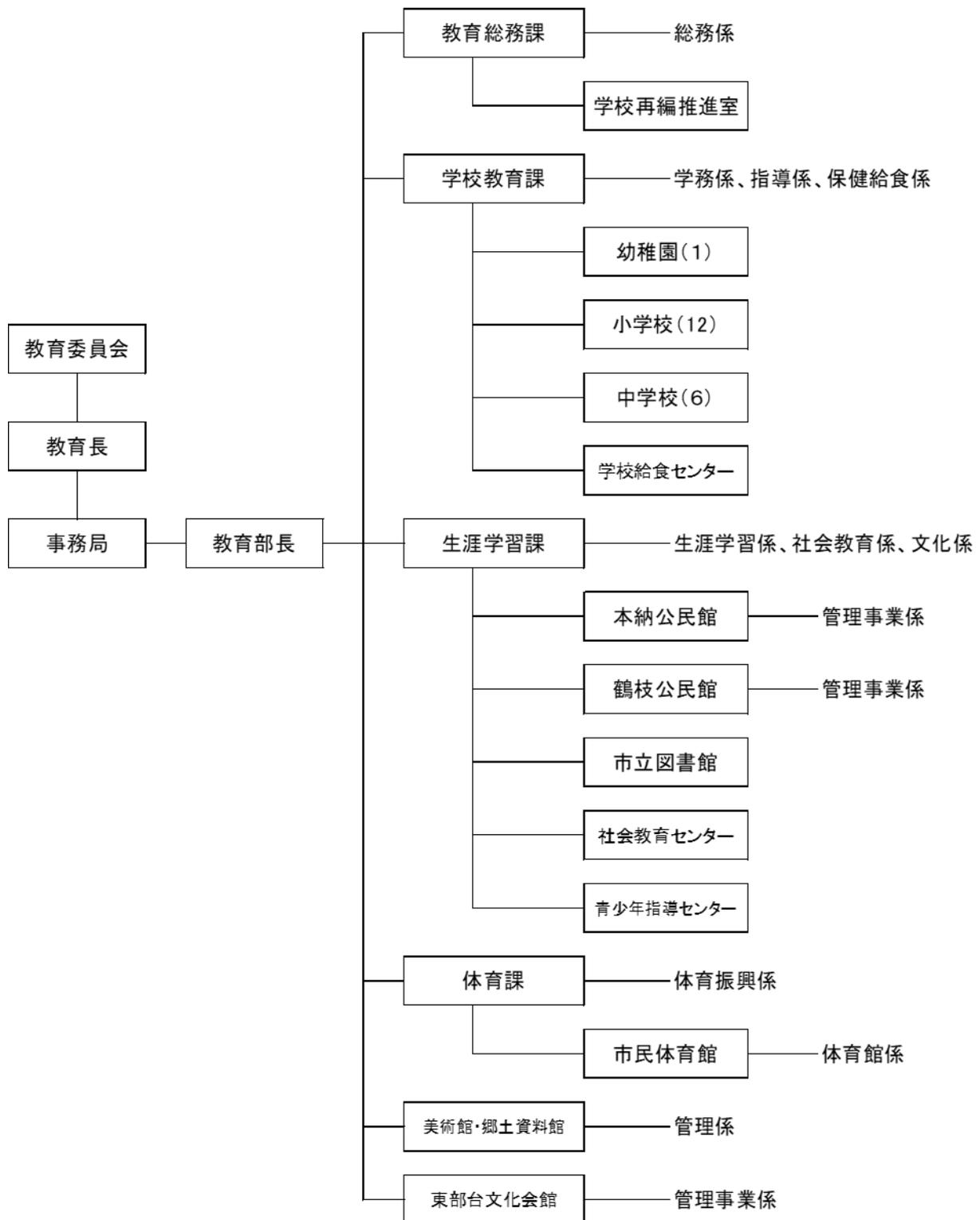


(2) 教育費の内訳

(単位：千円、%)

予算科目	令和6年度当初		令和5年度当初		(C)増減額 (A) - (B)	増減率 (C) / (B)
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比		
教育費総額	2,843,617	100.0%	2,910,423	100.0%	△66,806	△2.3%
1 教育総務費	337,629	11.9%	305,130	10.5%	32,499	10.7%
(1)教育委員会費	2,572	0.1%	2,644	0.1%	△72	△2.7%
(2)事務局費	307,457	10.8%	299,486	10.3%	7,971	2.7%
(3)学校等施設建設改修 基金費	27,600	1.0%	3,000	0.1%	24,600	820.0%
2 小学校費	536,494	18.8%	511,051	17.6%	25,443	5.0%
(1)学校管理費	432,991	15.2%	432,821	14.9%	170	0.0%
(2)教育振興費	103,503	3.6%	78,230	2.7%	25,273	32.3%
3 中学校費	314,339	11.1%	354,250	12.2%	△39,911	△11.3%
(1)学校管理費	234,716	8.3%	271,053	9.3%	△36,337	△13.4%
(2)教育振興費	79,623	2.8%	83,197	2.9%	△3,574	△4.3%
4 幼稚園費	106,214	3.7%	116,121	4.0%	△9,907	△8.5%
(1)幼稚園費	106,214	3.7%	116,121	4.0%	△9,907	△8.5%
5 社会教育費	575,711	20.3%	668,666	22.9%	△92,955	△13.9%
(1)社会教育総務費	354,366	12.5%	349,471	12.0%	4,895	1.4%
(2)公民館費	16,984	0.6%	32,546	1.1%	△15,562	△47.8%
(3)図書館費	134,624	4.7%	134,595	4.6%	29	0.0%
(4)青少年指導センター費	1,623	0.1%	1,641	0.1%	△18	△1.1%
(5)美術館・郷土資料館費	23,458	0.8%	38,482	1.3%	△15,024	△39.0%
(6)東部台文化会館費	44,656	1.6%	111,931	3.8%	△67,275	△60.1%
6 保健体育費	973,230	34.2%	955,205	32.8%	18,025	1.9%
(1)保健体育総務費	115,734	4.1%	107,799	3.7%	7,935	7.4%
(2)体育施設費	46,877	1.6%	57,775	2.0%	△10,898	△18.9%
(3)学校給食費	810,619	28.5%	789,631	27.1%	20,988	2.7%

5 教育委員会組織図（令和6年4月1日現在）



6 分掌事務（令和6年4月1日現在）

所属	分掌事務
教育総務課	教育委員会会議／総合教育会議／教育委員会の規則、訓令の立案／儀式及び顕彰／公印の管守／茂原市奨学資金／職員の定数並びに任免、給与、分限、懲戒、服務及び人事／学校施設台帳／学校施設の建設及び営繕等
学校再編推進室	学校の統廃合並びに設置及び廃止／再編に係る通学区域の設定及び変更、通学方法／実施計画策定／学校再編審議会／統合準備委員会等
学校教育課	学校の組織編制及び学級編制／就学及び就園／通学区域の設定及び変更／教育課程、学習指導及び進路指導／教職員の研修／生徒指導及び長欠対策／就学指導及び教育支援委員会／教科用図書及び教材の取扱／学校給食／学校部活動の地域移行等
学校給食センター	給食の栄養及び献立、材料の調達、調理、配送及び回収／施設設備の維持管理／衛生管理／給食費の賦課及び徴収／食育の推進等
生涯学習課	生涯学習推進施策の企画及び連絡調整／放課後子ども教室推進事業／地域未来塾事業／青少年問題協議会／家庭教育／成人教育、女性教育、青少年教育／社会教育関係諸団体の指導育成／社会教育委員／文化振興／文化財の保護／図書館等
本納公民館 鶴枝公民館	公民館の使用許可及び管理／調度／公民館運営審議会／定期講座の開設／討論会、講習会、講演会、展示会等の開催／図書、記録、模型、資料等の整備及び使用／体育、レクリエーション等に関する集会／各種団体、機関等の連絡及び広報等
市立図書館 (指定管理)	図書館資料の選択、受入れ、整理及び改廃／図書館資料の統計／図書館資料の館内利用及び館外利用／その他図書館の事業等
社会教育センター	センターの施設の使用許可等／センターの管理運営等
青少年指導センター	青少年の補導及び相談／青少年の補導及び相談に必要な業務等
美術館・郷土資料館	歴史、芸術、民俗等に関する実物、標本、模写、模型、文献、図表、写真、フィルム等の資料収集、保管及び展示／資料に関する調査研究、案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等の作成及び頒布／講演会、講習会、研究会等／市史編さんに関する業務
東部台文化会館	使用許可及び管理運営／各種講座・講演会の開催／教養、娯楽及び集会等地域コミュニティー活動の推進／市民に対するレクリエーション活動やグループ活動の指導及び教養文化の向上／各種文化活動及び福祉活動等の開催
体育課・市民体育館	「市民ひとり1スポーツ」の推進／スポーツ推進審議会／社会体育施設の整備／体育事業の実施／スポーツの相談及び指導／スポーツ協会及びスポーツ団体の育成指導／社会体育指導者の養成及びスポーツリーダーバンク／スポーツ推進委員／学校施設開放等

7 職員配置（令和6年4月1日現在）

(1) 事務局

	部長	次長	課主 長幹	指導 主事	補室副 主 佐長幹	係主 長査	副 主査	主 事	主 事補	技 師	学 芸員	会任 計年 度用	合 計
教育部	1	1											2
教 育 課			(1)		1	1	2			1		{3}	5 (1){3}
学校再編 推進室					1			2				{1}	3 {1}
学 校 教育課			4	(4)		5	2	5				{3}	16 (4){3}
生 涯 学習課			1		2	3 (1)	2	3			1	{1}	12 (1){1}
体 育 課			1		1	1 (1)		1				{1}	4 (1){1}
計	1	1	6 (1)	(4)	5	10 (2)	6	11		1	1	{9}	42 (7){9}

(2) 教育機関

	館主セン ター 長幹長	補副 主 佐幹	主任 教諭	係主 長査	副 主査	教 諭	主 事	主 事補	技 師	栄 養士	会任 計年 度用	合 計
学校給食 センター	1			1						2	{1}	4 {1}
本納公民館	(1)	(1)		(1)	(1)		(2)					(6)
鶴枝公民館	1			1 (1)	2						{1}	4 (1){1}
市立図書館	指定管理者											
社会教育 センター	(1)										{1}	(1){1}
青少年 指導センター				1			1				{4}	2 {4}
美術館・ 郷土資料館	1	2		1 (1)	1			1			{1}	6 (1){1}
東部台文化会館	2			(1)	2						{5}	4 (1){5}
市民体育館	1			(1)			2				{2}	3 (1){2}
幼稚園(1園)			1			5					{2}	6 {2}
計	6 (2)	2 (1)	1	4 (5)	5 (1)	5	3 (2)	1		2	{17}	29 (11){17}

※ () 内は兼務。{ }は会計年度任用職員。小中学校の教職員数は、P45～46に記載。

Ⅲ 茂原市教育施策の大綱

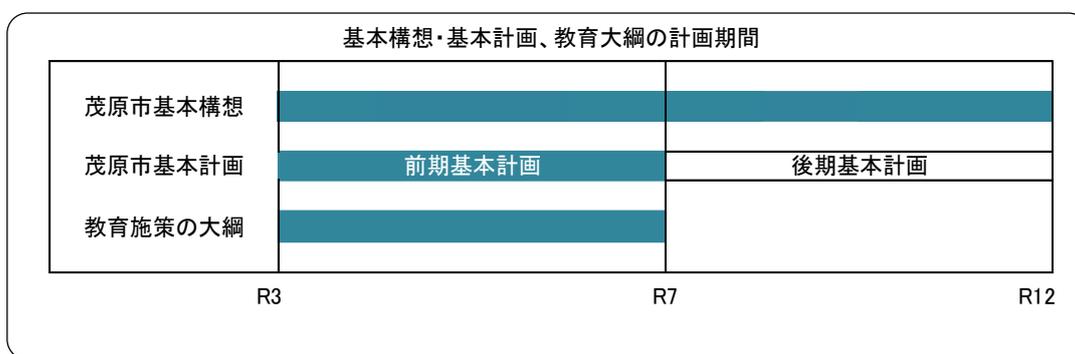
1 大綱策定の趣旨

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第1条の3第1項には「地方公共団体の長は、教育基本法第17条第1項に規定する基本的な方針を参酌し、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めるものとする」と規定されています。

教育施策の推進にあたっては、市長と教育委員会とが協力し取り組んでまいります。

2 大綱の期間

令和3年から令和7年度までの5年間とします。



3 基本構想、基本計画における教育施策の位置づけ

茂原市基本構想においては、「人が育ち文化と歴史がとけあうまち」を教育の基本テーマとして設定し、この基本構想に基づき、前・後期各5年を計画期間とする基本計画により各種施策の展開を図ってまいります。

茂原市教育施策の大綱については、基本構想、基本計画に基づき、人づくりを中心的課題として捉え「ふるさと茂原を愛し、豊かな心と高い志を持って未来を主体的に生きる人づくり」を目標に、今後5年間における重点施策の基本方針を定めたものです。

4 基本方針及び各種施策

本市の大綱の中では、4つの基本方針を定め、それに基づく各種施策を次のとおり実施します。

基本方針1 社会で生きる力の育成

(1) 確かな学力の育成

問題解決的な学習を通して、基礎的・基本的な知識及び技能の習得、思考力、判断力、表現力等の育成、主体的に学習に取り組む態度を養うことに努めます。また、教員の経験年数に応じた参加型の研修を充実させることにより、教員の資質向上を図ります。

(2) 幼児教育・保育の充実

遊びを通しての総合的な指導の中で、生きる力の基礎を育む教育を推進するとともに、円滑な接続を見通した保幼小連携を図り、子どもが幼児期から小学校生活になじめるよう、就学前の教育・保育の充実を図ります。

(3) 国際理解教育の推進

グローバル化に対応したコミュニケーション能力の育成を図るため、ALT等による語学指導の充実、姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市への中学生等海外派遣事業の継続を通して、子どもたちが異なる文化に触れる機会を創出し、異文化を理解できる豊かな感性を育みます。

(4) 生涯学び、活躍できる環境の整備

多様化する学習ニーズに対応した学習機会の提供に努め、市民の知識・技術の習得をサポートします。また、その技術等を活用する場を設けることで、生涯を通じて活躍できる環境の整備に努めます。

(5) 情報教育（情報活用能力の育成）の推進

情報化が急速に進展する社会生活の中で、日常的にICTを活用していく力が求められています。学校生活や学習においても、情報活用能力を、言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけ、学校のICT環境の整備とICTを活用した学習活動の充実を図ります。

基本方針2 心を育む人間教育の推進

(1) いじめ防止への取り組みと相談体制の充実

「茂原市いじめ対応マニュアル」及び「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を組織的・計画的に推進します。
また、子どもの生命・身体の安全を守るため、相談体制の充実を図ります。

(2) 道徳教育の推進

「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の推進に向け、教員の指導力向上のための研修の充実を図り、子どもたち一人一人が、自分の生き方についての考えを深め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育みます。

(3) 読書活動の推進

子どもを取り巻く社会環境の変化により、子どもの生活により身近な幼・保・こども園と学校での読書活動の重要性が高まっています。
市立図書館と連携し、幼・保・こども園においては、読書の楽しさを伝え、また学校においては、学校図書館と学校司書を活用した読書活動と学習活動の充実に努めます。

(4) 青少年の健全育成と家庭教育の充実

青少年指導センターを中心に関係機関、団体、地域と連携し、巡回・補導・相談活動の充実を図り、青少年の非行防止活動を推進します。また、青少年に有害な社会環境・インターネット環境の浄化活動に取り組むと共に、インターネットの適切な使用の啓発に努めます。
子どもたちの社会性や自立性を育む様々な活動を支援するとともに、子どもの人格形成の基礎づくりを担う家庭の教育機能向上を図ります。

基本方針3 芸術文化・スポーツの振興

(1) 芸術文化の振興

美術館の優れた美術品の展示、企画展、また市民、小中高校生の発表の機会としての展示を行い、親しみのある美術館・郷土資料館づくりと鑑賞する機会の提供に努めます。

文化協会の組織充実を図るとともに、市民の文化活動の意欲向上と発表の場を確保するため、文化祭等を開催し、身近で親しみやすく、かつ優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供します。

(2) スポーツ環境の充実

市民スポーツの活動拠点となる市民体育館を安全に利用することができる充実した施設となるよう整備を図るとともに、学校体育施設等の開放を活用し、身近な場所でもスポーツを気軽に取り組むことができる環境整備に努めます。

(3) スポーツ・レクリエーションの推進

スポーツ・レクリエーションを通して、様々なニーズや志向に合わせた事業を実施し、市民の健康づくり、体力づくりを推進するとともに、スポーツを活用した地域づくりを推進するため、総合型地域スポーツクラブの設立および活動を支援します。

基本方針4 茂原を愛する心の育成

(1) 郷土愛の育成

ふるさと茂原について学ぶ「茂原学」を教科等の年間指導計画に位置づけるとともに、地域にある事業所や公共施設における職場見学・職業体験の充実を図り、地域で働く人々と触れ合う体験を通して郷土を愛する心を育成します。

(2) 安全・安心な教育環境の整備

学校施設の老朽化対策については、学校再編との整合性を取りながら計画的に整備し、施設の安全性の確保を図るとともに、適正な管理に努めます。また、児童生徒の通学路の安全確保を図ります。

(3) 伝統文化の維持継承・振興

貴重な文化財を指定文化財として保護・保存していくとともに、郷土資料の収集・整理を進め、美術館・郷土資料館に展示することで、地域の文化財や歴史に対する理解を促し、郷土愛の育成に努めます。

また、郷土芸能発表会等を開催し、地域の伝統文化に触れる機会を提供します。

(4) 家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進

学校支援ボランティア活動の活性化や夏休み子ども教室等の開催などを通じて地域教育力の向上を目指すとともに、学校・家庭・地域の協働を推進します。

IV 令和6年度茂原市の教育方針及び重点施策

情報化、グローバル化、少子高齢化が加速度的に進展する世の中にあって、教育に対する期待は益々大きくなってきています。そこで『茂原市教育施策の大綱』に基づき、「人づくり」を中心的課題として捉え「ふるさと茂原を愛し、豊かな心と高い志を持って未来を主体的に生きる人づくり」を目標に、令和6年度茂原市の教育方針及び重点施策を次のように定め、各種事業を実施します。

基本方針 1

社会で生きる力の育成

(1) 確かな学力の育成

問題解決的な学習を通して、基礎的・基本的な知識及び技能の習得、思考力、判断力、表現力等の育成、主体的に学習に取り組む態度を養うことに努めます。また、教員の経験年数に応じた参加型の研修を充実させることにより、教員の資質向上を図ります。

【令和6年度の取り組み】

- ・特色ある学校経営及び学習指導要領の実施、カリキュラム・マネジメントの促進に努めるとともに、主体的・対話的で深い学びや思考力・判断力・表現力等の育成の視点からの授業改善と多様な体験活動を推進します。

■指定研究校等一覧

指定機関	学校名	指定事業名	指定年度
文部科学省 委託事業	西小学校	命の大切さを考える防災教育公開事業	令和6年度
千葉県 教育委員会	富士見中学校	長生地方技術教育センター	令和6年度
	茂原小学校 萩原小学校	小学校教科担任制研究指定校	令和6年度
	東郷小学校 五郷小学校 鶴枝小学校 中の島小学校 豊岡小学校	小学校専科非常勤講師配置事業	令和6年度
	新茂原幼稚園 萩原小学校 富士見中学校	県民の運動・スポーツに関するアンケート調査	令和6年度
	本納小学校 本納中学校	千葉県学校情報化推進計画の進捗状況に係る調査	令和6年度

指定機関	学校名	指定事業名	指定年度
千葉県 教育委員会	東中学校 富士見中学校 茂原中学校 南中学校 本納中学校	中学生・高校生との交流会	令和6年度
茂原市 教育委員会	中の島小学校 東中学校	学習指導指定研究校	令和5年度 令和6年度

- ・校長、教頭、教務主任、若年層教員の研修会や、茂原市教育研究協議会の研修において、自己の課題意識に基づいた自主的な研修を進め、教員の資質向上を図ります。
- ・「全国学力・学習状況調査」の結果を基にした指導方法の改善などにより、個に応じた指導を取り入れ、児童生徒の学力の向上を図ります。
- ・インクルーシブ教育システムの構築を目指し、多様な教育的ニーズに応じた合理的配慮の提供に努め、特別支援教育支援員の配置や巡回相談員の派遣などを通して、特別支援教育の充実に努めます。
- ・「茂原市立中学校部活動ガイドライン」に則り、各中学校は「学校の部活動に係る活動方針」を作成し、スポーツや文化等を通して、生徒が健全な心と身体を培い豊かな人間性を育むために、バランスの取れた活動に努めます。
- ・休日の学校部活動地域移行については、柔道部を対象（7月までは学校部活動との並立可）として実施し、バレーボール部についても地域移行の準備を開始します。また、令和7年度に全ての休日の学校部活動地域移行の準備を開始するため、課題の整理、体制づくり等を行いながら地域の持続可能で多様なスポーツ活動・文化活動の環境づくりに努めます。
- ・本市における特色ある教育を推進するため、茂原市全体で段階的に小中一貫教育を実施するとともに、その課題等について、茂原市小中一貫教育推進委員会で検討します。

（２）幼児教育・保育の充実

遊びを通しての総合的な指導の中で、生きる力の基礎を育む教育を推進するとともに、円滑な接続を見通した幼保小連携を図り、子どもが幼児期から小学校生活になじめるよう、就学前の教育・保育の充実に努めます。

【令和6年度の取り組み】

- ・基礎的な能力の育成を重視した教育課程を編成し、豊かな人間性を培う教育の推進に努めます。
- ・小学校への円滑な接続を図るための、幼保小連携の体制づくりを推進します。
- ・幼保一元化を見据え、幼稚園及び保育所の連携の推進に努めます。

（３）国際理解教育の推進

グローバル化に対応したコミュニケーション能力の育成を図るため、ALT等による語学指導の充実、姉妹都市オーストラリア・ソルズベリー市への中学生等海外派遣

事業の継続を通して、子どもたちが異なる文化に触れる機会を創出し、異文化を理解できる豊かな感性を育みます。

【令和6年度の取り組み】

- ・小中学校における外国語科等において、教員の指導力の向上のための研修の充実を図ります。また、ALTを各校に配置してネイティブの発音に触れる機会を確保し、指導の充実に努めます。
- ・中学生等海外派遣等事業では、中学生及び教員等を国内の国際交流体験施設に派遣します。

(4) 生涯学び、活躍できる環境の整備

多様化する学習ニーズに対応した学習機会の提供に努め、市民の知識・技術の習得をサポートします。また、その技術等を活用する場を設けることで、生涯を通じて活躍できる環境の整備に努めます。

【令和6年度の取り組み】

- ・「市民カレッジ」等の開催により、幅広いジャンルの講座を提供する事で、新たな知識を得たり掘り下げたり出来るよう魅力ある題材の提供に努めます。
- ・市民の要望に応じて、地域社会の一員として生活するために必要な知識や情報を提供する「職員出前講座」の普及を図ります。
- ・生涯学習ガイドブック等により参加してみたい講座やイベントに関する情報提供に努めます。
- ・国・各自治体の施設や関連機関と連携を図り、市民の多様化するニーズに対応できるよう協力体制を整備します。
- ・公民館及び東部台文化会館では、多様なニーズにあった主催教室や、講座を開催し、市民の学習意欲に応え、教養の向上を図ります。
- ・美術館・郷土資料館では、美術実技講座による作品を創り上げる機会の提供や、学芸員による美術収蔵品展の解説会、バックヤードツアー（収蔵庫見学会）、歴史セミナー、古文書講座、親子で学ぶ歴史講座等の開催及び美術収蔵品のデジタル情報提供により、郷土の美術、歴史を学ぶ機会の提供に努めます。
- ・市立図書館は、市民の利便性の向上、図書館機能の充実を目的に、令和7年春頃に「茂原ショッピングプラザアスモ」に移転します。新たな施設は、市民が気軽に利用でき、また、自主的に生涯学習に取り組める環境を目指します。

(5) 情報教育（情報活用能力の育成）の推進

情報化が急速に進展する社会生活の中で、日常的にICTを活用していく力が求められています。学校生活や学習においても、情報活用能力を、言語能力と同様に「学習の基盤となる資質・能力」と位置づけ、学校のICT環境の整備とICTを活用した学習活動の充実を図ります。

【令和6年度の取り組み】

- ・児童生徒用タブレットPCを活用し、学習活動の充実を図ります。

- ・ICT支援員が、授業支援や校内研修などを行うことにより、教員の指導力向上を図り学校のICT教育の充実を図ります。

基本方針 2

心を育む人間教育の推進

(1) いじめ防止への取り組みと相談体制の充実

「茂原市いじめ対応マニュアル」及び「学校いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を組織的・計画的に推進します。

また、子どもの生命・身体を守るため、相談体制の充実を図ります。

【令和6年度の取り組み】

- ・「茂原市いじめ防止基本方針」に基づき、各校の「学校いじめ防止基本方針」を見直し、より効果的にいじめ防止に取り組みます。
- ・いじめに対応する校内委員会を活用し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を組織的・計画的に進めます。
- ・茂原市いじめ等問題対策連絡協議会を活用し、関係機関との連携を図り、協力していじめへの対応を図ります。

(2) 道徳教育の推進

「特別の教科 道徳」を要とした道徳教育の推進に向け、教員の指導力向上のための研修の充実を図り、子どもたち一人一人が、自分の生き方についての考えを深め、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育みます。

【令和6年度の取り組み】

- ・道徳の指導法に関する実践的な研修を位置づけ、「考え、議論する道徳」を意識した指導方法の工夫・改善に努めます。
- ・教育活動全体を通じて、豊かな人間関係づくりのためのコミュニケーション能力の育成に努めます。

(3) 読書活動の推進

子どもを取り巻く社会環境の変化により、子どもの生活により身近な幼・保・こども園と学校での読書活動の重要性が高まっています。

市立図書館と連携し、幼・保・こども園においては、読書の楽しさを伝え、また学校においては、学校図書館と学校司書を活用した読書活動と学習活動の充実に努めます。

【令和6年度の取り組み】

- ・読書の楽しさや喜びを感じさせることで、豊かな心情を養います。また、学校においては、国語科を中心に各教科等での学校図書館の活用を推進します。
- ・学校司書が配置された全ての小学校で、読書活動や環境整備だけでなく、学習活動の充実に努めます。また、小学校と中学校が連携して読書活動を推進します。
- ・学校図書館の活用を推進するため、資料の充実を図るとともに、司書教諭や学校司書等の資質の向上に努めます。また、市立図書館は、学校図書館の資料の補完に努めます。

- ・学校図書館支援ボランティアを対象に、読み聞かせ等に関する情報提供を行うなど、読書環境の整備体制を充実させます。
- ・「第四次茂原市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもが本に親しみながら成長していくために、学校図書館・市立図書館及び教育委員会とのさらなる連携体制整備の強化を図ります。
- ・「茂原市子ども読書活動推進会議」を開催し、第四次推進計画に係る各施策に基づいて行った事業の進捗状況を点検し、その結果を翌年度へフィードバックし、活用します。

（４）青少年の健全育成と家庭教育の充実

青少年指導センターを中心に関係機関、団体、地域と連携し、巡回・補導・相談活動の充実を図り、青少年の非行防止活動を推進します。また、青少年に有害な社会環境・インターネット環境の浄化活動に取り組むとともに、インターネットの適切な使用の啓発に努めます。

子どもたちの社会性や自立性を育む様々な活動を支援するとともに、子どもの人格形成の基礎づくりを担う家庭の教育機能向上を図ります。

【令和６年度の取り組み】

- ・青少年が集まりやすい場所の巡回を強化し、関係機関と情報を共有しながら非行の防止や早期発見に努めます。
- ・広報紙や啓発物品の配布を通して、相談しやすい窓口となるように啓発活動に努めます。
- ・インターネット上に潜む危険性の理解と有害情報から身を守る方法の普及を図るとともにネットパトロールを実施し、SNS上のトラブル防止に努めます。
- ・青少年の健全育成体制の充実を図るため、補助金の交付や団体事務局の運営等を通じて青少年育成茂原市民会議、青少年相談員、子ども会等の活動を支援します。
- ・子ども会等の活動支援を通して、青少年の奉仕活動・体験活動の推進に努めます。
- ・３歳児、小学校入学を控えた児童、幼稚園児・小学生の保護者に向けて子育て等に関する知識や保護者同士の繋がりを得られる機会を提供し、家庭教育の充実に努めます。

基本方針 3

芸術文化・スポーツの振興

（１）芸術文化の振興

美術館の優れた美術品の展示、企画展、また市民、小中高校生の発表の機会としての展示を行い、親しみのある美術館・郷土資料館づくりと鑑賞する機会の提供に努めます。文化協会の組織充実を図るとともに、市民の文化活動の意欲向上と発表の場を確保するため、文化祭等を開催し、身近で親しみやすく、かつ優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供します。

【令和６年度の取り組み】

- ・茂原市文化協会の組織の充実を支援するとともに、市民の文化活動の意欲の向上と発表の場を確保するため文化祭等を開催し、身近で親しみやすく、かつ優れた芸術文化の鑑賞の機会を提供します。

- ・歌舞伎、能・狂言、ミュージカルなどの芸術鑑賞会を企画するとともに、小中学生を対象とした音楽鑑賞教室を6校で開催し、優れた芸術文化に触れる機会を提供します。
- ・文化会館まつりを開催し、日頃の文化活動の発表の場を確保するとともに、市民に文化活動の情報を提供します。
- ・美術館では、優れた美術品を展示する年10回の収蔵品展等と、年18回の市民美術展、小中学校作品展等の展覧会の開催及び各展覧会の映像配信により、鑑賞と発表の機会を提供します。

■ 公民館等の利用状況

(単位：人)

	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
中央公民館 (令和6年3月31日閉館)	20,503	14,498	15,968	18,289	8,589
本納公民館	25,634	15,107	17,418	20,904	24,272
鶴枝公民館	19,024	11,181	11,924	12,807	12,506
東部台文化会館 (体育センター除く)	106,440	60,183	74,153	87,716	94,578
美術館・郷土資料館	40,139	14,017	22,968	29,926	34,332

(2) スポーツ環境の充実

市民スポーツの活動拠点となる市民体育館を安全に利用することができる充実した施設となるよう整備を図るとともに、学校体育施設等の開放を活用し、身近な場所でもスポーツを気軽に取り組むことができる環境整備に努めます。

【令和6年度の取り組み】

- ・市民体育館は、体育施設の役割を十分に発揮できるよう、安全安心で、衛生的な施設として利用者に良好な環境を提供するため、施設の適切な維持管理に努めます。東部台文化会館は、昨年度、体育センターに設置した空調機を活用し、利用者の利便性の向上及び快適な環境の提供に努めます。また、衛生環境の改善に努めます。今後も、各施設においては、本市のスポーツ活動の拠点として充実した施設となるように環境整備を進めます。
- ・学校教育に支障のない範囲で学校施設を地域に開放し、環境整備に努めます。

■ 学校施設の利用実績 (利用回数)

	R1	R2	R3	R4	R5
小学校 (校庭)	494	178	232	309	350
〃 (体育館)	2,295	629	1,032	1,124	1,913
中学校 (校庭)	49	27	62	2	1
〃 (体育館)	1,267	344	700	1,129	1,139

■ 体育施設利用者数

年度	市民体育館	東部台文化会館 (体育センター)
R1 年度	157,522 人	21,965 人
R2 年度	0 人 (大規模改修工事のため)	19,102 人
R3 年度	81,739 人	21,339 人
R4 年度	96,662 人	19,817 人
R5 年度	122,501 人	17,732 人



市民体育館

(3) スポーツ・レクリエーションの推進

スポーツ・レクリエーションを通して、様々なニーズや志向に合わせた事業を実施し、市民の健康づくり、体力づくりを推進するとともに、スポーツを活用した地域づくりを推進するため、総合型地域スポーツクラブの設立および活動を支援します。

【令和6年度の取り組み】

- ・「市民ひとり1スポーツ」を目標とし、市民の健康づくり、体力づくりを推進するため、本市発祥のスポーツ「タッチバレーボール」や気軽に行える「ウォーキング」を推奨し、スポーツをする習慣をつくる意識啓発に努めます。
- ・茂原市スポーツ大使（6名）の活躍を市公式SNSなどで周知し、市民のスポーツへの関心度向上に努めます。
- ・本市発祥のスポーツ「タッチバレーボール」の普及に努め、スポーツへの関心や意欲の向上を図ります。
- ・総合型地域スポーツクラブについては、引き続き既存クラブの活動を支援するとともに、各地域でのスポーツ推進に努めるほか、市民体育館を拠点とする中央型クラブの設立について研究、協議します。

基本方針4

茂原を愛する心の育成

(1) 郷土愛の育成

ふるさと茂原について学ぶ「茂原学」を教科等の年間指導計画に位置づけるとともに、地域にある事業所や公共施設における職場見学・職業体験の充実を図り、地域で働く人々と触れ合う体験を通して郷土を愛する心を育成します。

【令和6年度の取り組み】

- ・児童生徒の発達段階に応じ、茂原市の歴史・伝統文化・産業・自然環境等の内容について、社会科を中心とした学習に位置づけます。
- ・総合的な学習の時間を中心に、小学校では地域安全マップの作成や職場見学（施設見学）、中学校では出前授業や職業調べ等を実施します。

- ・ 経済的理由により修学の困難な方に対して、必要な奨学資金を貸付することで有為な人材の育成に努めるとともに、国の奨学制度が充実してきていることから、奨学資金貸付の在り方について検討します。

(2) 安全・安心な教育環境の整備

学校施設の老朽化対策については、学校再編との整合性を取りながら計画的に整備し、施設の安全性の確保を図るとともに、適正な管理に努めます。また、児童生徒の通学路の安全確保を図ります。

【令和6年度の取り組み】

- ・ 老朽化対策や、衛生環境の改善などが必要な学校施設について、危険性、緊急性を考慮し、学校再編との整合性を取りながら整備、修繕等を行い、教育環境の充実に努めます。
- ・ 関係機関と協力し、通学路の安全確保を図ります。
- ・ 子どもたちにとって、より良い教育環境の確保を第一に考え、「茂原市学校再編第二次実施計画」に基づき、学校再編を推進します。
- ・ 社会教育施設・文化施設の適切な整備・維持管理に努めるとともに、利便性の向上に配慮し設備等の充実に努めます。

① 幼稚園・小中学校給食費

	1食当たり	月額（平均）	年間 予定給食実施数
幼稚園	270円	4,909円	200日
小学校	270円	4,909円	200日
中学校	315円	5,727円	200日

② 学校給食センターの概要

所在地	茂原市下永吉 505-1
建設年度	令和元年 9月
敷地面積	約 9,000 m ²
建築面積	2,724.33 m ²
調理能力	最大 6,500食/日
調理員数	46名



学校給食センター

③ 学校給食実施状況（令和6年5月1日現在）

（ア）給食センター方式

学校名	対象人数			栄養士数	調理員数		
	児童生徒	職員	計				
東郷小学校	396	39	435	4	46		
豊田小学校	275	30	305				
茂原小学校	272	32	304				
西小学校	180	24	204				
五郷小学校	197	26	223				
鶴枝小学校	138	21	159				
萩原小学校	562	41	603				
中の島小学校	328	29	357				
本納小学校	176	23	199				
豊岡小学校	121	19	140				
東部小学校	586	40	626				
二宮小学校	194	25	219				
東中学校	372	34	406				
富士見中学校	401	38	439				
茂原中学校	411	34	445				
南中学校	409	35	444				
本納中学校	180	24	204				
早野中学校	138	22	160				
計	5,336	536	5,872			4	46

（イ）その他

幼稚園名	対象人数			栄養士数	調理員数
	児童生徒	職員	計		
新茂原幼稚園	23	8	31	-	-

※令和4年4月から二宮保育所調理場からの配送方式に変更

（3）伝統文化の維持継承・振興

貴重な文化財を指定文化財として保護・保存していくとともに、郷土資料の収集・整理を進め、美術館・郷土資料館に展示することで、地域の文化財や歴史に対する理解を促し、郷土愛の育成に努めます。

また、郷土芸能発表会等を開催し、地域の伝統文化に触れる機会を提供します。

【令和6年度の取り組み】

- ・市内に現存する貴重な文化財を指定文化財として指定し、公表することで、文化財に対する市民の理解を得ながら保護保存に努めます。
- ・郷土芸能発表会を開催し、多くの市民に伝統芸能保存団体の活動の周知を図るとともに、保存団体に対して存続に向けた意向調査を行い、伝統芸能保存を支援します。
- ・郷土資料館の常設展示の充実を努めるほか、年2回のテーマ展等を開催し、郷土愛の育成に努めます。また、市史編さん事業での調査の成果を展示に反映します。

- ・親子向けの歴史講座を実施し、実物資料に触れながら歴史を学ぶことの楽しさを伝えます。
- ・茂原市史編さん基本方針や刊行計画に沿って市史「資料編」・「通史編」の刊行を継続します。令和4年度の「茂原市史資料編Ⅰ（原始・古代、中世考古）」の刊行に続き、2冊目以降を刊行するため、市史編さん委員会を開催し、調査や編集等を進めます。また、調査の成果として調査報告書を発行します。
- ・市史編さん事業の活動を周知するため、年2回（7月・2月）広報もばらに各時代別の活動内容を紹介します。



美術館・郷土資料館

（４）家庭・地域の教育力の向上、学校との連携・協働の推進

学校支援ボランティア活動の活性化や夏休み子ども教室等の開催などを通じて地域教育力の向上を目指すとともに、学校・家庭・地域の協働を推進します。

【令和6年度の取り組み】

- ・青少年育成茂原市民会議や青少年相談員、子ども会など、地域住民等によって運営される青少年育成関係団体の活動を支援し、地域を挙げた青少年育成に努めます。
- ・学校環境整備や登下校の見守り等、学校支援ボランティアによる活動を活性化し、児童生徒と地域住民が気軽に声を掛けあえるような地域の絆を作り、安全安心な教育環境を整えます。
- ・青少年が健全に育つために必要な自己肯定感や規範意識、コミュニケーション能力を向上させる機会として、市や青少年育成関係団体が実施する各種事業の運営や活動に児童生徒の参画を促します。

事業計画



V 事業計画

1 生涯学習課

区分	事業名	内容	実施期間	人員		
生涯学習・社会教育関係	子ども会	茂原ジュニアリーダー研修会	リーダーの野外活動の指導技術習得	10月、2月	40	
		子ども神輿パレード	小学生・親子	茂原七夕まつり	200	
		わくわく研修会	リーダーの育成及び子ども会相互の親睦	12月	40	
	相談員	写真イベント	小中学生・親子	未定	40	
		つつじマラソン大会	小・中・親子	未定	600	
		タッチバレーボール交流大会(市民会議との共催)	小学生	11月23日	100	
	市民会議	青少年健全育成標語コンクール	小中学生	6月6日～6月20日	—	
		茂原市少年の主張大会	中学生	9月23日	150	
		タッチバレーボール交流大会(相談員との共催)	小学生	11月23日	100	
	成人	家庭教育学級	家庭教育学級(幼稚園・小学校)	家庭教育関係講座等	5月～2月	2,000
			幼児期家庭教育学級(3歳児)	〃	8月21・28日 9月4・11・18日	150
			子育て講座(就学時)	〃	10月～11月	700
		他	成人式～二十歳のつどい～	式典	1月12日	800
			市民カレッジ	講演他	年9回(7月～3月)	360
その他	職員出前講座	職員が講師として出向く講座	年間	1,200		
	社会教育委員会 青少年問題協議会 生涯学習推進協議会 図書館協議会	会議等	年3回 年1回 年2回 年2回	—		

区分	事業名	内容	実施期間	人員	
文化関係	芸術文化	芸術文化鑑賞会	ミュージカル、能・狂言、歌舞伎鑑賞会	未定	165
		小・中学校音楽鑑賞教室	音楽鑑賞と体験	年6校	1,710
		文化祭	各種展示会・発表会・大会	10月27日～12月1日	—
		茂原交響楽団定期演奏会	市民オーケストラの定期演奏会	5月19日	350
		もばら音楽祭	コンサート	10月6日	150
		こどものためのわくわくコンサート	親子音楽鑑賞会	6月2日	100
	文化財	文化財の保護	環境整備	年間	—
		郷土芸能発表会	市内に伝わる郷土芸能の発表	茂原七夕まつり	20
		文化財審議会	会議、調査	年2回	—

2 本納公民館

	事業名	内容	実施期間	人員
幼児	よみきかせ (6か月～2歳)	わらべうた、手あそびなど	9月27日(金) 10月18日(金)	各10 (親子5組)
小学生	(明治安田生命共同事業) 親子で学ぶ「お金」の キホン講座	お金のキホンについて学ぶ	12月14日(土)	20 (親子)
	(大多喜ガス共同事業) 親子で一緒に学ぶエコ・ クッキング教室	未定	12月下旬 (1日2回)	各親子 4組
一般	(明治安田生命共同事業) 女性のための「健康づく り栄養」講座	老化を防いで身体の中から 健康になる野菜のチカラなど を学ぶ	9月12日(木)	20
	(ソフトバンク共同事業) シニアのためのスマート フォン教室	スマートフォンの基本的な 使い方を学ぶ	9月26日(木)、 10月24日(木)、 11月21日(木) 各日2回	各20
	(明治安田生命共同事業) 今から、取り組もう！ 防災講座	日々の備えから、家族の防災 力を高めるためのポイント などを学ぶ	10月3日(木)	20
	(明治安田生命共同事業) わたしと家族の「そうぞ く」講座	よりよい未来のための相続に ついて学ぶ	10月10日(木)	20
大会・集会	郊外研修	公自連会員の教養を高める	10月	34
	文化祭	教育委員会・文化協会共催の 各種展示、主催教室及び自主 グループの作品展示・芸能発 表会	11月	800

3 鶴枝公民館

	事業名	内容	実施期間	人員
一般	ヨガ教室（前期）	正しい呼吸法を身につけ、健康な体づくりを目指す	6月5日、19日 7月3日、17日	15
	ヨガ教室（後期）	正しい呼吸法を身につけ、健康な体づくりを目指す	11月6日、20日 12月4日、18日	15
	シニアのためのスマートフォン教室（前期）	スマートフォンの基本操作を学ぶ	6月11日 午前・午後	60歳以上8
	シニアのためのスマートフォン教室（後期）	スマートフォンの基本操作を学ぶ	11月12日 午前・午後	60歳以上8
	明治安田生命共催事業 あなたは大丈夫？ フレイル予防講座	明治安田生命との共催事業で行う、フレイル予防講座	12月10日	8
	明治安田生命共催事業 わたしと家族の「そうぞく」講座	明治安田生命との共催事業で行う、相続についての講座	12月11日	8
大会・集会	文化祭	教育委員会・文化協会共催の各種展示	11月	200
	展示会	自主グループの作品展示	随時	—
	卓球大会	自主グループの卓球大会	2月27日(木)	30

4 図書館

	事業名	内容	実施期間	人員
一般	おはなし会ボランティア養成講座 (中級コース)	すでにボランティア活動をしている人のための相互研修	奇数月の第1金曜日 13:30～15:00	20
	ブックスタート	6か月児の乳児相談会場で、ブックスタートパックにメッセージを添えて手渡す	毎月乳児相談時 (会場保健センター) (同日2部制)	600組
児童・一般	総合学習への対応	総合学習・自由研究におけるクラス単位への資料貸出	随時	1クラス
	赤ちゃんといっしょのおはなし会	赤ちゃん絵本の読み聞かせとわらべうた	第3火曜日 10:30～11:00	親子各20組
児童	おはなし会	おはなし・紙芝居・絵本の読み聞かせ	第1・2・4土曜日 14:00～14:30	30
	映画会	DVDの上映	第3土曜日 14:00～14:30	30
	出張おはなし会	小学校で行うおはなし会(1～6学年に、すばなし、絵本の読み聞かせ)	随時	1クラス

5 東部台文化会館

	事業名	内容	実施期間	人員
大会・集会	映画会	比較的新しい作品の上映会	10月～11月	200
	文化祭	教育委員会・文化協会共催の各種発表会	11月	800
	東部台文化会館まつり	利用者の活動発表会	2月	1,800

6 体育課・市民体育館

	事業名	内容	実施期間	人員
社会体育	スポーツ推進審議会	会議等	年間	9
	スポーツ推進委員	会議、講習会、研修会等	年間	16
小学生以下	キッズ運動能力向上教室	走り方、リズム、ボール操作等	年2回 8月	120
一般	レッツエンジョイウォーキング	ウォーキングマップを活用したウォーキング教室	年3回 9月、11月、2月	各20
	レッツエンジョイスポーツ	軽スポーツの体験会	年10回 年間	各16 チーム
その他	もばらタッチバレーボール千葉県大会	茂原市発祥のスポーツ「タッチバレーボール」の大会	10月14日	250
	茂原市民体育祭	スポーツ協会と共催(20競技)	8月～11月	3,000
	大相撲鋳山部屋ふれあい相撲	公開稽古や「こども相撲もばら場所」の開催	8月23日	500
	茂原市スポレク祭	軽スポーツの体験会	3月1日	200

7 美術館・郷土資料館

	事業名	内容	実施期間	人員
一般	美術実技講座	初心者のための油絵講座	10月予定	9
		色鉛筆講座	令和7年3月予定	15
	歴史セミナー	(仮)茂原の古墳時代	9月14日	20
		(仮)儒学者荻生徂徠の歩んだ生涯	11月予定	20
	古文書講座	千葉県内の近世・近代の資料を解説する	年5回	30

	事業名	内容	実施期間	人員
一般	郷土資料館テーマ展	明治～昭和のくらしの道具展	～6月16日	—
		茂原市内の古墳時代—国府関夏身遺跡、中原遺跡、山崎横穴群等—	9月14日～12月15日	—
		(仮)遊び道具の歴史をたどる	令和7年3月15日～6月15日	—
	郷土常設展示	旧石器時代の石器、縄文土器、弥生時代から奈良平安時代までの出土品をはじめ、県指定文化財の人車等を展示	6月22日～9月1日 12月21日～令和7年3月2日	—
	美術収蔵品展	春の優品展	～4月8日	—
		郷土ゆかりの洋画展	6月29日～8月18日	
		花の絵画展	7月10日～7月27日	
		新収蔵大作 王子江『人生楽事』と郷土ゆかりの日本画展	8月23日～10月27日	
		郷土ゆかりの書道展	9月6日～10月6日	
		木内キミ江 日本画展	12月5日～令和7年1月14日	
石井伝三 洋画とペン画展 洋画特集展	12月7日～18日 令和7年1月27日～3月16日			
林 功 日本画展	令和7年2月16日～4月7日			
鳩川誠一 洋画、墨彩画展	令和7年3月20日～5月18日			
共催展示事業	各共催団体、共催団体協議会加盟団体の展示	年間・随時	—	
文化祭	教育委員会・文化協会共催の各種展示	11月1日～11月10日 11月16日～12月1日	—	
少年・一般	美術実技講座	ガラスモザイク講座	11月予定	12
	親子で学ぶ歴史講座	土器や石器に触れて昔の暮らしを知ろう	8月31日	15組
少年	第2回「もばら子どもギャラリー」	市内の子どもたちの自由な作品を発表する場として、募集した作品を展示	7月24日～8月20日	—
	文化祭	小中美術展、小中書写展、幼稚園・保育所美術展、塾書道展	11月23日～12月1日	—
	長生郡市小中学校作品展	図工美術、習字書道、技術家庭科作品の発表	令和7年1月15日～2月14日	—
	市内高校合同美術展	市内高校美術部生徒の成果発表	令和7年1月17日～22日	—

資料編



1 歴代教育委員会構成員（教育委員・教育長）

氏名	委員在任期間	委員長在任期間	教育長在任期間
杉崎 仁章	S27. 11. 1～45. 9. 30		S27. 11. 1～45. 9. 30
市原 弘毅	S27. 11. 1～28. 10. 15	S27. 11. 1～28. 10. 15	
河野 通好	S27. 11. 1～31. 9. 30	S30. 8. 5～31. 6. 10	
原田 章	S27. 11. 1～31. 9. 30	S31. 6. 11～31. 9. 30	
高山 毅郎	S27. 11. 1～31. 9. 30		
垣田 英徳	S27. 11. 1～31. 9. 30		
芥藤 一蔵	S28. 10. 15～30. 8. 5	S28. 10. 15～30. 8. 5	
松本 鉄郎	S30. 8. 5～31. 5. 9		
大塚 雅雄	S31. 6. 11～31. 9. 30		
糸久 種臣	S31. 10. 1～35. 9. 30	S31. 10. 1～33. 9. 30	
林 薫	S31. 10. 1～35. 4. 9		
渡邊 一男	S31. 10. 1～46. 9. 30	S33. 10. 1～36. 9. 30	
千葉 保次	S31. 10. 1～47. 4. 30		
加藤 重忠	S35. 6. 11～39. 6. 13		
関谷 武男	S35. 10. 1～39. 3. 27	S36. 10. 1～39. 3. 27	
吉野 正一	S39. 6. 16～42. 8. 22	S39. 6. 25～42. 8. 22	
田村 菊蔵	S39. 6. 16～47. 4. 30	S42. 10. 1～47. 4. 30	
石原 了一	S42. 12. 20～44. 9. 30		
鶴岡 ふさ	S44. 10. 1～45. 12. 31		
川崎 和美	S45. 10. 5～51. 6. 29		S45. 10. 5～51. 6. 29
十枝 幸	S46. 2. 3～54. 6. 29		
高橋 正護	S46. 10. 1～53. 6. 29	S52. 6. 30～53. 6. 29	
常泉 聡	S47. 5. 1～48. 6. 29		
森川 清	S47. 5. 1～51. 6. 29		
宍倉 安衛	S48. 6. 30～56. 6. 29	S48. 6. 30～52. 6. 29 S53. 8. 23～54. 8. 23	
高橋 和男	S51. 6. 30～55. 6. 29		S51. 6. 30～55. 6. 29
齊藤 源内	S51. 8. 9～55. 8. 8		
海保 四郎	S53. 8. 11～63. 12. 15	S54. 8. 24～55. 6. 29	S55. 7. 1～62. 12. 31
安藤 総平	S54. 6. 30～58. 6. 29		
武田 公彌	S55. 6. 30～59. 6. 29	S55. 7. 1～59. 6. 29	
泉澤 久光	S55. 10. 1～H 4. 9. 30	H 1. 7. 1～ 4. 9. 30	
石井 正雄	S56. 7. 1～H 1. 6. 30	S59. 6. 30～H 1. 6. 30	

氏名	委員在任期間	委員長在任期間	教育長在任期間
松本 信太郎	S58. 6. 30～62. 6. 29		
塚原 長俊	S59. 6. 30～62. 4. 7		
太田 芳	S62. 6. 17～H12. 6. 29		S63. 1. 1～H12. 6. 29
安藤 轟勇	S62. 6. 30～H 7. 6. 29	H 4. 10. 1～ 7. 6. 29	
東條 通世	H 1. 3. 14～10. 8. 10	H 7. 6. 30～10. 6. 29	
鈴木 健夫	H 1. 7. 1～ 9. 6. 30		
木村 一	H 4. 10. 1～12. 9. 30		
松本 哲也	H 7. 6. 30～15. 12. 16	H10. 10. 1～12. 6. 29 H15. 6. 30～15. 12. 16	
中村 登喜子	H 9. 7. 1～17. 6. 30	H12. 7. 1～13. 6. 30 H15. 12. 17～16. 12. 16	
大谷 眞夫	H10. 1. 1～20. 6. 5	H13. 6. 30～14. 6. 29 H16. 12. 17～17. 12. 16	
千葉 彌幸	H10. 10. 1～22. 9. 30	H14. 6. 30～15. 6. 29 H17. 12. 17～18. 12. 16 H20. 12. 17～21. 12. 16	
渡邊 光爾	H12. 6. 30～20. 6. 29		H12. 6. 30～20. 6. 29
足立 俊夫	H16. 3. 1～27. 6. 29	H18. 12. 17～19. 12. 16 H21. 12. 17～22. 12. 16 H25. 12. 17～26. 12. 16	
鈴木 一代	H17. 7. 1～29. 6. 30	H19. 12. 17～20. 12. 16 H23. 12. 17～24. 12. 16 (※)H27. 4. 1～28. 3. 31	
古谷 一雄	H20. 6. 30～27. 3. 31		H20. 6. 30～27. 3. 31
鎌田 俊郎	H20. 6. 30～28. 9. 30	H22. 12. 17～23. 12. 16 H26. 12. 17～27. 3. 31	
齋藤 晟	H22. 10. 1～R2. 8. 6	H24. 12. 17～25. 12. 16 (※)H28. 4. 1～R2. 3. 31	
内田 達也			(※)H27. 4. 1～R6. 3. 31
安藤 明子	H27. 6. 30～R1. 6. 29		
高貫 裕一郎	H28. 10. 1～ 現職	(※)R3. 4. 1～R4. 3. 31	
高仲 輝夫	H29. 7. 1～ 現職	(※)R4. 4. 1～R5. 3. 31	
安藤 明子	R 2. 1. 1～ 現職	(※)R2. 4. 1～R3. 3. 31 (※)R6. 4. 1～ 現職	
竹田 幸則	R 2. 9. 23～ 現職	(※)R5. 4. 1～R6. 3. 31	
富田 浩明			R 6. 4. 1～ 現職

(※)教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」が設置されたことから、平成 27 年 4 月 1 日以降については、「委員長在任期間」は「教育長職務代理者」の在任期間、また「教育長在任期間」は、新「教育長」の在任期間を記載しています。

2 幼稚園・学校一覧

(1) 幼稚園

園名	所在地	電話	FAX	園長氏名
新茂原幼稚園	茂原市上林 56-2	24-8710	24-8393	井上 真弓
エンゼル幼稚園	〃 八千代 1-11-1	22-3210	22-3116	柳瀬 伸子
ふたば幼稚園	〃 茂原 646	22-3964	22-3934	村上 佳正
茂原聖マリア幼稚園	〃 高師 980	22-4386	22-1871	玉川 ひろ子
もばら幼稚園	〃 東郷 842-2	24-1095	23-0754	片柳 君代

(2) 小学校

学校名	所在地	電話	FAX	校長氏名	教頭氏名
東郷小学校	茂原市谷本 142	22-2834	22-8831	佐藤 都史子	白土 俊幸
豊田小学校	〃 長尾 156	22-3779	26-2565	長谷川 雄二	段木 宏太
茂原小学校	〃 茂原 614	23-5155	22-8834	伊藤 信博	上島 雅宏
西小学校	〃 茂原 1229-1	22-3719	22-8836	新井 修二	大倉 茂人
五郷小学校	〃 綱島 1185	24-1161	22-8832	植草 佳代子	大貫 明宏
鶴枝小学校	〃 上永吉 955	22-2829	22-8835	小野 奈津子	志田 和也
萩原小学校	〃 萩原町 1-17	24-2161	23-4479	内田 美之	木島 千景
中の島小学校	〃 中の島町 451	22-3910	26-2567	平野 恭子	鶴岡 健
本納小学校	〃 本納 1623	34-2031	34-5930	佐藤 信之	田口 知彦
豊岡小学校	〃 弓渡 255	34-7757	34-7163	内山 直樹	山口 徹
東部小学校	〃 東部台 1-9-1	23-5184	26-2550	金澤 勤	常世田 伸吾
二宮小学校	〃 緑ヶ丘 4-38	22-0789	26-2555	岡本 哲夫	末松 佐和子

(3) 中学校

学校名	所在地	電 話	F A X	校長氏名	教頭氏名
東 中 学 校	茂原市東郷 301	24-2141	25-9371	北田 秀夫	荘司 康一
富士見中学校	〃 押日 1468	23-7145	25-9372	矢部 重秋	岩瀬 正寿
茂原中学校	〃 高師 427	22-2320	25-9373	渡邊 健二	佐藤 尚之
南 中 学 校	〃 上永吉 1185-2	23-8825	25-9374	吉野 広隆	今井 雅浩
本納中学校	〃 本納 1623	34-2074	34-5474	益子 進一	中舘 武優
早野中学校	〃 早野 206-1	25-0951	25-9375	吉川 明夫	渡邊 友美

3 公立・私立幼稚園の現況 (令和6年5月1日現在)

	幼稚園名	定員	学 級 数				園 児 数			
			3 歳	4 歳	5 歳	計	3 歳	4 歳	5 歳	計
公立	新茂原幼稚園	70		1	1	2		7	16	23
	小 計	70		1	1	2		7	16	23
私立	エンゼル幼稚園	100	縦割り保育			3	11	18	12	41
	ふたば幼稚園	200	1	1	1	3	25	30	31	86
	茂原聖マリア幼稚園	135	縦割り保育			3	18	19	36	73
	もばら幼稚園	200	2	1	2	5	17	18	20	55
	小 計	635				14	71	85	99	255
合 計		705	—	—	—	16	71	92	115	278

4 校舎等保有面積及び校地面積

(単位：平方メートル)

学校名	校舎面積	左の内訳			体育館面積	校地面積	左の内訳		
		鉄筋 コン リート	鉄骨 その他	木造			建物 敷地	運動場 用地	実験実 習地等
東郷小学校	3,795	3,737	10	48	800	17,188	7,200	8,380	1,608
豊田小学校	3,170	3,104	36	30	849	26,031	13,752	11,719	560
茂原小学校	4,257	4,208	49		1,281	17,089	9,225	7,864	
西小学校	3,882	3,806		76	737	18,835	9,358	9,477	
五郷小学校	4,050	3,974	10	66	807	18,801	4,239	14,542	20
鶴枝小学校	2,992	2,972		20	784	11,696	4,562	6,834	300
萩原小学校	5,117	4,749	42	326	985	23,141	10,271	12,870	
中の島小学校	3,901	3,847	41	13	831	17,733	7,547	10,186	
本納小学校	1,054	1,054		0	0	8,929	1,162	7,767	
豊岡小学校	2,938	2,857	57	24	721	18,540	3,950	14,050	540
東部小学校	3,887	3,837	8	42	796	23,681	8,029	15,652	
二宮小学校	4,440	4,394	46		1,093	25,959	13,000	12,959	

東中学校	4,419	4,283	58	78	1,134	26,393	15,026	11,367	
富士見中学校	5,789	5,744	45		945	39,689	12,616	25,392	1,681
茂原中学校	5,959	5,709	233	17	1,148	44,598	20,092	24,506	
南中学校	7,460	7,008	414	38	1,253	83,940	13,733	28,300	41,907
本納中学校	4,617	4,617			892	16,739	5,088	11,651	
早野中学校	4,505	4,463	29	13	948	29,573	5,828	21,387	2,358

新茂原幼稚園	420	406	14			2,562	1,264	1,298	
--------	-----	-----	----	--	--	-------	-------	-------	--

5 児童・生徒数の推移（各年5月1日現在）

（1）幼稚園

学校名	S58	H5	H15	H25	R5	R6
豊岡幼稚園	109	114	159	100		
五郷幼稚園	144	89	68	38		
新茂原幼稚園	66	80	77	51	29	23
中の島幼稚園	80	76	63	43		
合計	399	359	367	232	29	23

（2）小学校

学校名	S58	H5	H15	H25	R5	R6
東郷小学校	634	673	683	581	424	396
豊田小学校	535	465	369	297	301	275
茂原小学校	930	489	359	348	260	272
西小学校	513	483	325	298	186	180
五郷小学校	1,180	693	515	380	215	197
鶴枝小学校	533	429	301	220	149	138
萩原小学校	1,046	750	745	518	564	562
中の島小学校	811	433	351	374	319	328
本納小学校	427	404	393	216	190	176
新治小学校	136	180	101	45		
豊岡小学校	374	334	322	230	141	121
東部小学校	590	563	612	541	578	586
緑ヶ丘小学校		350	245	169		
二宮小学校	501	250	208	131	210	194
合計	8,210	6,496	5,529	4,348	3,537	3,425

※二宮小学校のS58からH25までは、旧二宮小学校児童数。R5以降は、緑ヶ丘小学校と統合後の児童数。

※新治小学校のS58からH25までは、旧新治小学校児童数。本納小学校のR5以降は、本納小学校と新治小学校統合後の児童数。

（3）中学校

学校名	S58	H5	H15	H25	R5	R6
東中学校	502	649	522	497	378	372
富士見中学校	667	681	513	383	401	401
茂原中学校	625	406	466	431	418	411
南中学校	855	740	532	497	437	409
本納中学校	462	484	467	320	201	180
早野中学校	570	415	246	206	131	138
西陵中学校		109	179	76		
合計	3,681	3,484	2,925	2,410	1,966	1,911

6 児童・生徒数及び学級数（令和6年5月1日現在）

ア 小学校

校名	1年		2年		3年		4年	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
東郷	2	49 (1)	2	58	2	61 (5)	2	60 (6)
豊田	2	36	2	41 (1)	2	57	2	51 (3)
茂原	2	55 (2)	2	40 (2)	2	38 (2)	2	37 (1)
西	1	23	2	39	1	29	1	23 (4)
五郷	1	32	1	29	1	33 (2)	1	24 (2)
鶴枝	1	19	1	21	1	23 (1)	1	23 (4)
萩原	3	91 (1)	3	91 (3)	3	101 (5)	3	84 (2)
中の島	2	61 (1)	2	52	2	59 (1)	2	44 (2)
本納	1	18	1	23	1	24 (2)	1	28
豊岡	1	16	1	12 (1)	1	20	1	14 (1)
東部	3	90 (1)	3	81 (4)	4	110 (1)	3	99 (1)
二宮	1	30	1	34	1	27 (2)	1	19 (3)
合計	20	520 (6)	21	521 (11)	21	582 (21)	20	506 (29)

校名	5年		6年		合計		前年比	
	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数
東郷	3	75 (2)	3	74 (5)	14 (4)	377 (19)	△1 (0)	△28 (0)
豊田	2	47 (1)	2	36 (2)	12 (2)	268 (7)		△28 (2)
茂原	2	43 (2)	2	50	12 (2)	263 (9)		9 (3)
西	1	32 (3)	1	25 (2)	7 (2)	171 (9)		△5 (△1)
五郷	2	38 (2)	1	35	7 (2)	191 (6)	△1	△20 (2)
鶴枝	1	19	1	27 (1)	6 (2)	132 (6)		△14 (3)
萩原	3	87 (1)	3	91 (5)	18 (3)	545 (17)		△5 (3)
中の島	2	53 (2)	2	52 (1)	12 (2)	321 (7)		8 (1)
本納	2	38	2	41 (2)	8 (2)	172 (4)		△14
豊岡	1	29	1	27 (1)	6 (2)	118 (3)		△20
東部	3	75 (6)	4	117 (1)	20 (3)	572 (14)		11 (△3)
二宮	2	42 (2)	1	32 (3)	7 (2)	184 (10)	△1	△16
合計	24	578 (21)	23	607 (23)	129 (28)	3,314 (111)	△3 (0)	△122 (10)

※()は特別支援学級の児童数

イ 中学校

校名	1年		2年		3年	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
東	4	113 (4)	4	144 (3)	3	105 (3)
富士見	4	133 (4)	4	134 (4)	4	125 (1)
茂原	4	133 (3)	4	131 (2)	4	138 (4)
南	4	130 (4)	4	132 (4)	4	137 (2)
本納	2	64 (2)	2	51 (3)	2	57 (3)
早野	2	48 (2)	2	43 (0)	2	39 (6)
合計	20	621 (19)	20	635 (16)	19	601 (19)

校名	合計		前年比	
	学級数	生徒数	学級数	生徒数
東	11 (2)	362 (10)		△9 (3)
富士見	12 (2)	392 (9)		1 (△1)
茂原	12 (2)	402 (9)		△8 (1)
南	12 (2)	399 (10)	△1	△29 (1)
本納	6 (2)	172 (8)	△1	△23 (2)
早野	6 (2)	130 (8)		9 (△2)
合計	59 (12)	1,857 (54)	△2	△59 (4)

※()は特別支援学級の生徒数

7 教職員数
ア 小学校

学校名	県費教職員																				
	校長		教頭		教諭		助教諭		養護教諭		養護助教諭		講師		栄養士		事務職		小計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
東郷		1	1		6	20				2			1	2				1	8	26	34
豊田	1		1		8	10				1				1				1	10	13	23
茂原	1		1		5	13				1				1				1	7	16	23
西	1		1		5	7				1			1					2	8	10	18
五郷		1	1		5	8				1			2					1	8	11	19
鶴枝		1	1		5	6				1					1			2	7	11	18
萩原	1			1	11	19				1				1		1		1	12	24	36
中の島		1	1		7	9				1			1	1				1	9	13	22
本納	1		1		5	9				1				1			1		8	11	19
豊岡	1		1		5	5				1								3	7	9	16
東部	1		1		13	14				3				1				1	15	19	34
二宮	1			1	5	7				1			2	2				1	8	12	20
計	8	4	10	2	80	127				15			8	10		2	1	15	107	175	282

学校名	市費職員										総計			
	講師		栄養士		事務職		用務員		小計		男	女	計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				計
東郷								1		1	1	8	27	35
豊田								1		1	1	10	14	24
茂原								1		1	1	7	17	24
西								1		1	1	8	11	19
五郷								1		1	1	8	12	20
鶴枝								1		1	1	7	12	19
萩原							1		1		1	13	24	37
中の島								1		1	1	9	14	23
本納								1		1	1	8	12	20
豊岡								1		1	1	7	10	17
東部							1		1		1	16	19	35
二宮								1		1	1	8	13	21
計							2	10	2	10	12	109	185	294

イ 中学校

学校名	県費教職員																						
	校長		教頭		主幹教諭		教諭		助教諭		養護教諭		養護助教諭		講師		栄養士		事務職		小計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
東	1		1		1		12	8				1			2	1				1	17	11	28
富士見	1		1				15	9				1								1	17	11	28
茂原	1		1				10	14				1			1					2	13	17	30
南	1		1				12	11				1			2	1				1	16	14	30
本納	1		1				7	9				1								1	9	11	20
早野	1		1				9	5				1			1					1	12	7	19
合計	6		6		1		65	56				6			6	2				7	84	71	155

学校名	市費職員									総計		
	講師		事務職		用務員		小計					
	男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女	計
東					1		1	1	17	12	29	
富士見					1		1	1	17	12	29	
茂原					1		1	1	13	18	31	
南					1		1	1	16	15	31	
本納	1	1			1	1	2	3	10	13	23	
早野					1		1	1	12	8	20	
計	1	1			6	1	7	8	85	78	163	

8 中学校卒業生進路状況

(令和5年度)

学校名	卒業者数	公立学校 進学者数	私立高校 進学者数	進学率	各種学校	就業者等
東	123	88	34	99.2	0	1
富士見	138	93	43	98.6	2	0
茂原	146	107	35	97.3	1	3
南	161	120	37	97.5	3	1
本納	85	58	25	97.6	1	1
早野	41	27	13	97.6	1	0
合計	694	493	187	98.0	8	6

9 長期欠席者数及び不登校者数の推移

(1) 小学校

		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
日数内訳	30～89日	55	51	44	55	88
	90日以上(全欠以外)	19	22	33	42	44
	全欠	7	6	2	4	4
	合計	81	79	79	101	136
理由内訳	病 気	27	23	8	18	38
		33.3%	29.1%	10.1%	17.8%	28.0%
	不登校	31	40	58	68	74
		38.3%	50.6%	73.4%	67.3%	54.4%
	その他	23	16	13	15	24
		28.4%	20.3%	16.5%	14.9%	17.6%
在籍者数		3,922	3,823	3,677	3,667	3,536
長欠者出現率		2.07%	2.07%	2.15%	2.76%	3.85%
不登校者出現率		0.79%	1.05%	1.58%	1.86%	2.09%

(2) 中学校

		R 元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
日 数 内 訳	30～89 日	55	46	45	65	58
	90 日以上(全欠以外)	52	50	57	76	96
	全欠	6	1	4	3	8
	合計	113	97	106	144	162
理 由 内 訳	病 気	23	16	19	18	23
		20.4%	16.5%	17.9%	12.5%	14.2%
	不登校	79	77	84	111	127
		69.9%	79.4%	79.3%	77.1%	78.4%
	その他	11	4	3	15	12
		9.7%	4.1%	2.8%	10.4%	7.4%
在籍者数		2,095	2,001	2,023	2,002	1,967
長欠者出現率		5.39%	4.85%	5.24%	7.23%	8.24%
不登校者出現率		3.77%	3.85%	4.15%	5.57%	6.46%

※不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校あるいは、したくとも出来ない状況にあること（但し病気や経済的な理由によるものを除く）をいう。

10 奨学資金貸付状況

(単位：人／千円)

年度	区分	新規分			継続分			合計		
		高校	大学等	小計	高校	大学等	小計	高校	大学等	小計
20	人数	7	57	64	8	101	109	15	158	173
	金額	1,860	37,214	39,074	1,440	54,510	55,950	3,300	91,724	95,024
21	人数	1	23	24	11	114	125	12	137	149
	金額	230	12,180	12,410	1,980	60,952	62,932	2,210	73,132	75,342
22	人数	3	29	32	5	79	84	8	108	116
	金額	650	18,610	19,260	1,080	44,592	45,672	1,730	63,202	64,932
23	人数	1	41	42	3	76	79	4	117	121
	金額	280	24,870	25,150	540	43,476	44,016	820	68,346	69,166
24	人数	0	14	14	2	66	68	2	80	82
	金額	0	8,980	8,980	360	38,592	38,952	360	47,572	47,932
25	人数	0	15	15	1	59	60	1	74	75
	金額	0	9,150	9,150	180	34,632	34,812	180	43,782	43,962
26	人数	0	12	12	0	46	46	0	58	58
	金額	0	7,530	7,530	0	26,940	26,940	0	34,470	34,470
27	人数	0	16	16	0	39	39	0	55	55
	金額	0	9,810	9,810	0	23,160	23,160	0	32,970	32,970
28	人数	—	14	14	—	34	34	—	48	48
	金額	—	9,300	9,300	—	19,440	19,440	—	28,740	28,740
29	人数	—	9	9	—	32	32	—	41	41
	金額	—	5,550	5,550	—	18,840	18,840	—	24,390	24,390
30	人数	—	7	7	—	26	26	—	33	33
	金額	—	4,400	4,400	—	15,360	15,360	—	19,760	19,760
R1	人数	—	5	5	—	20	20	—	25	25
	金額	—	3,300	3,300	—	12,000	12,000	—	15,300	15,300
R2	人数	—	4	4	—	13	13	—	17	17
	金額	—	2,850	2,850	—	7,800	7,800	—	10,650	10,650
R3	人数	—	5	5	—	13	13	—	18	18
	金額	—	3,450	3,450	—	7,800	7,800	—	11,250	11,250
R4	人数	—	6	6	—	12	12	—	18	18
	金額	—	4,200	4,200	—	7,100	7,100	—	11,300	11,300
R5	人数	—	5	5	—	12	12	—	17	17
	金額	—	3,600	3,600	—	7,200	7,200	—	10,800	10,800

※高校生については、平成28年度より貸付制度を廃止しています。

1 1 社会教育施設

(1) 公共施設（青年館以外）

() は利用可能人員

名 称	所在地	施設の概要	開設年月
本納公民館	本納 1741-1 TEL 34-2349 FAX 34-2302	延面積 1,378.01 m ² 鉄筋コンクリート2階建 多目的ホール (150) 187.35 第1会議室 (30) 62.84 第2会議室 (20) 60.29 第3会議室 (24) 46.58 調理室 (25) 58.09 音楽室 (35) 82.86 第1研修室 (8) 32.65 第2研修室 (12) 41.25 相談室 10.69 授乳室 5.00 図書コーナー 53.10	(開設) 昭和 48.4 (移転) 平成 30.4
鶴枝公民館	上永吉 1012 TEL 25-1834 FAX 26-2220	延面積 669.70 m ² 鉄筋コンクリート1階建 大会議室 (150) 131.43 小会議室 (25) 40.46 図書室 (20) 64.86 事務室 30.00 第1研修室 (10) 16.20 第2研修室 (15) 19.44 調理実習室 85.00 ホール 105.01	昭和 57.4

名 称	所在地	施設の概要	開設年月
東部台文化会館	東部台 1-7-15 TEL 23-8711 FAX 23-9767	【文化会館】 延面積 3,020.65 m ² 鉄筋コンクリート4階建 第1会議室 (30) 58.45 1階和室 (20) 30.60 図書室 233.77 第2会議室 (30) 75.60 娯楽室 (10) 22.05 トレーニング室 (卓球2台) 66.50 音楽室 (20) 63.00 集会室 (12) 48.03 調理実習室 (20) 55.65 第3会議室 (40) 68.60 研修室 (7) 13.86 相談室 (8) 19.30 3階和室 (15) 34.12 音楽ホール (338) 255.00 ステージ 214.17	昭和 60.5
		【体育センター】 延面積 879.38 m ² 鉄筋コンクリート2階建 (バスケットボール1面、バレーボール1面、テニス1面、バトミントン3面、卓球10台) その他(男女更衣室、シャワー設備等)	昭和 61.5
茂原市立図書館	千代田町 1-6-1 TEL 23-6151	延面積 2,175.00 m ²	(開設) 昭和 48.4 (移転) 平成 26.7
五郷福祉センター 図書室	綱島 656 TEL 25-7880	図書室 54.01 m ²	平成 2.4
豊田福祉センター 図書室	長尾 148 TEL 26-1105	図書室 42.25 m ²	平成 7.4
豊岡福祉センター 図書室	栗生野 2675-4 TEL 34-8321	図書室 (談話室) 46.98 m ²	昭和 60.4
二宮福祉センター 図書室	国府関 1683-1 TEL 26-3740	図書室 43.52 m ²	平成 10.8
東郷福祉センター 図書室	谷本 1887-1 TEL 25-5882	図書室 49.29 m ²	平成 14.4

名 称	所在地	施設の概要	開設年月
市民体育館	高師 2165 TEL 23-2811 FAX 25-9351	延面積 7,658.18 m ² 鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 大体育室 1,829 (バレーボール3面・バスケットボール2面・テニス2面・バドミントン8面他) 卓球場(常時6台) 369 剣道場(2面) 370 柔道場(2面) 401 弓道場(6人立) 77 トレーニング室 176 会議室(第1 70人) 157 (第2 30人) 役員控室 57 選手控室 59 男女更衣室 90 その他(医務室、放送室)	昭和 57.11
美術館・郷土資料館	高師 1345-1 TEL 26-2131 FAX 26-2132	延面積 2,575.25 m ² 鉄筋コンクリート造2階建 1F 1,742 美術展示室(第1) 276 美術展示室(第2) 202 郷土資料展示室 248 その他 1,016 2F 833 市民ギャラリー 66 視聴覚室 40 実習室 67 その他 660	平成 6.10
社会教育センター	早野 17-1 TEL 22-5090	延面積 691.23 m ² 木造1階建 会議室他	(開設) 昭和 60.4 (移転) 令和 5.4
青少年指導センター	TEL 22-4466 TEL 22-0080 (相談) FAX 22-0080	社会教育センター内	(開設) 平成 4.4 (移転) 令和 5.4

(2) 青年館

No.	青年館名	設置場所	床面積	設置日
1	浜 町	茂原 596-1	117.22 m ²	昭和 46.11
2	東 郷	東郷 1446-3	118.00 m ²	昭和 55.12

1 2 文化財

(1) 国指定文化財

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者・所在地	指定日
1	記念物 天然記念物	鶴枝ヒメハルゼミ 発生地	南方系セミであるヒメハルゼミの模式産地の一つ。	八幡神社 上永吉 1012-1	昭和 16. 12. 13
2	〃	ミヤコタナゴ	関東地方の一部の清流に生息する希少種。	地域を定めず	昭和 49. 6. 25

(2) 国記録選択文化財

No.	区 分	名 称	選択事由	所有者・所在地	選択日
1	記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財	大芝の七夕馬製作技術	大芝地区で製作されてきた七夕馬は、大型で装飾性が高く、地域的な特色が顕著に表れている。農家の減少や七夕行事の衰退に伴い、作り手の減少や高齢化が進み、消滅の恐れが高くなったため。	大芝地区	令和 4. 3. 23

(3) 国登録文化財

No.	区 分	名 称	登録事由	所有者・所在地	登録日
1	有形文化財 建 造 物	茂原昇天教会	昭和初期の端正な教会建築。	日本聖公会 横浜教区 茂原 581	平成 11. 7. 8
2	〃	加藤家住宅(茂原牡丹園)主屋	江戸後期に建てられた伝統的な農家建築。	個人 山崎 210	平成 15. 7. 1
3	〃	加藤家住宅(茂原牡丹園)長屋門	江戸後期に建てられた伝統的な農家建築。	個人 山崎 210	〃

(4) 県指定文化財

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者・所在地	指定日
1	記念物 史 跡	荻生徂徠勉学の地	江戸時代の学者荻生徂徠が青年期を過ごす。	個人 本納	昭和 32. 10. 21
2	有形文化財 工 芸 品	梵鐘	形姿意匠にすぐれた応永 16 年(1409)作の梵鐘。	萬光寺 下太田 1516	昭和 33. 4. 23

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者・所在地	指定日
3	有形文化財 彫 刻	木造釈迦如来立像	鎌倉時代後期の清涼寺式釈迦如来立像及び、胎内に納められた文書。	永興寺 三ヶ谷 1361	昭和 39. 4. 28
		附紙本墨書納入文書一括			昭和 56. 3. 13
4	記 念 物 史 跡	宮ノ台遺跡	南関東弥生時代中期を代表する遺跡。	個人 綱島	昭和 53. 2. 28
5	有形文化財 古 文 書	天正検地帳	市内検地帳の中でも最古。天正 19 年(1591)につくられた太閤検地帳。 上総国式宮之庄渋谷郷御縄打水帳(6冊) 上総国式宮之庄之内北塚村御縄打水帳(4冊)	個人 渋谷 茂原市立美術館・郷土資料館	昭和 57. 4. 6
6	有形文化財 工 芸 品	鑄銅鰐口	茂原長生地区最古の鰐口。応永 16 年(1409)製作。	橘神社 茂原市立美術館・郷土資料館	昭和 57. 4. 6
7	有形文化財 彫 刻	銅造阿弥陀如来及び両脇侍立像	善光寺式阿弥陀三尊で市内では初めての発見。	行徳寺 中善寺 644	〃
8	有形文化財 工 芸 品	鑄銅鰐口	県内類中では有数の大形品。文明 10 年(1478)製作。	藻原寺 茂原 1201	〃
9	有形文化財 古 文 書	橘木社文書(10通) 附長谷川有則文書 請取状控(1通)	建久 5 年(1194)から嘉禄元年(鎌倉初期)の橘木荘に関する古文書。	橘樹神社 本納 738	平成 元. 3. 10
10	有形文化財 歴 史 資 料	一宮藩の大筒	一宮加納藩は臨海要塞の地に当時としては珍しい最新兵器大筒を数門すえて有事に備えた。	個人・茂原市 茂原市立美術館・郷土資料館	平成 7. 3. 14
11	無 形 民 俗 文 化 財	上総十二社祭り	旧上総国一宮の玉前神社を中心とする寄合い祭り。	上総十二社祭り 保存会	平成 15. 3. 28
12	有形文化財 考 古 資 料	国府関遺跡 出土木製品	古墳時代の生活様式をそのまま立体的に復元できる一級資料。	茂原市 茂原市立美術館・郷土資料館	平成 18. 3. 14

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者・所在地	指定日
13	有形文化財 歴史資料	茂原市南間人車 軌道人車	明治末～大正末期に かけて茂原と長南を 結んでいた人力交通 機関で使用されてい た車両。	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	令和 2.3.10

(5) 市指定文化財

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者・所在地	指定日
1	記 念 物 史 迹	白鳥庫吉生誕の地	東洋史学者にして世 界的に有名、県 12 傑 の一員。	個人 長谷	昭和 48.1.10
2	〃	石神貝塚	縄文時代の社会文化 を知る重要遺跡。	石神神社 石神 422	〃
3	有形文化財 考古資料	石神貝塚出土 注口土器	加曾利 B 式・縄文時代 後期のほぼ完成品。	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	〃
4	〃	宮ノ台遺跡出土品	南関東弥生時代中期 の一型式を宮ノ台式 土器とよぶ。	個人 綱島	〃
5	有形文化財 古文書	上総国二之宮庄渋 谷村五人組帳	茂原市内五人組帳で は成立年代も古く体 裁、内容も典型的。	個人 渋谷	〃
6	有形文化財 彫 刻	光福寺磨崖仏 (3 体)	江戸時代後期に雨乞 と五穀豊祈願のため 彫られた像。民俗資料 的価値がある資料。	光福寺 腰当 1328	〃
7	有形文化財 絵 画	おねはんがぞう 御涅槃画像	制作年代は不明であ るが、釈迦入滅の 2 月 15 日に行われる涅槃 会に用いられるもの で、この種の顕教絵画 は市内でも少ない。	蓮福寺 本納 3101	〃
8	有形民俗 文化財	かっこ 羯鼓頭	江戸中期の作、一刀彫 でその彫刻技術は素 晴らしい。	個人 茂原市立美術館・ 郷土資料館	〃
9	無形民俗 文化財	かっこ 羯鼓舞	橘樹神社祭礼の一行 事で全国でも数少な い舞楽の一つ。	法目粥米地区	〃

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者・所在地	指定日
10	記 念 物 跡 史	つねいずみとうそんさんいじゆくあと 常泉桃村三畏塾跡	父穂波が創設した三畏塾を発展させ、郷土の教育に力を注いだ。	個人 柴名	〃
11	記 念 物 天然記念物	円立寺の菩提樹	県下まれにみる樹種であり、かつ老樹である。	円立寺 栗生野 1007	〃
12	〃	蓮福寺の大公孫樹	樹齢約 410 年、幹の周囲約 4m、寄生木を蓄え枝間 18m にも及ぶ。	蓮福寺 本納 3101	〃
13	記 念 物 跡 史	下太田貝塚	昭和 41、42 年に東金高校考古学クラブを主体として発掘調査が行われ、伸展葬を主とした人骨 10 体が発見された。	下太田字沼尻 991	〃
14	〃	下太田貝塚	平成 9～11 年の調査時に 200 体を超える縄文人骨が出土した。墓域の変遷と縄文人の文化を示す貴重な遺跡。	下太田字沼尻 990-2	平成 10.10.1
15	〃	東條一堂生誕の地	幕末の儒学者であり江戸における民間随一の学者であった。	個人 八幡原	昭和 48.9.21
16	記 念 物 跡 史	お馨さんの墓	徳富蘆花の短編「梅一輪」の主人公で貴重な文化遺産	妙楽寺 箕輪 421	昭和 52.10.22
17	〃	荻生徂徠母の墓	江戸時代中期に活躍した儒学者荻生徂徠の母の墓。	個人 本納	〃
18	有形文化財 建 造 物	元禄津波供養塔	津波の恐ろしさを伝えるものとして貴重な資料。	鷲山寺 鷲巢 48	〃
19	記 念 物 跡 史	上人塚	戦国時代七里法華に関わる伝説のある塚。数少ない古墳時代の山上方墳と考察される。	真名自治会 真名 1744-1	〃
20	〃	本納城跡	中世における山城の遺構を多く今日にとどめている。	蓮福寺 本納 3106	昭和 53.12.28

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者・所在地	指定日
21	記 念 物 史 迹	宮ノ下遺跡	橘樹神社の境内本殿東側及び裏側の崖や水田から縄文土器片、石器が出土。	橘樹神社 本納 738	昭和 53.12.28
22	有形文化財 考 古 資 料	宮ノ下遺跡出土器	代表的な加曾利E式深鉢土器。	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	〃
23	有形文化財 絵 画	釈迦三尊図	山雪は江戸初期の巨匠で郷土に伝えられている貴重な文化財。	蓮福寺 本納 3101	〃
24	有形文化財 建 造 物	行徳寺念仏供養塔	江戸時代前期、慶安4年(1651)の建造物で当時の人々の信仰を知るうえで貴重。	行徳寺 中善寺 644	昭和 55.2.26
25	有形民俗 文 化 財	真名天照皇大神宮の絵馬(9面)	江戸中期から幕末期に描かれた絵馬。	天照大神社 真名 1456	〃
26	記 念 物 天然記念物	本納橘樹神社社叢	高木から低木、下草まで揃っている極相林。樹種は、エノキ、ケヤキ等が多い。	橘樹神社 本納 738	〃
27	有形文化財 彫 刻	木造十一面観音立像	戦国時代、天文3年(1534)に製作された檜寄木造の観音像。	行徳寺 中善寺 644	昭和 55.11.19
28	〃	石造釈迦如来立像	江戸中期、元禄4年(1691)作で丈六の石像、市内最大。	藻原寺 茂原 1201	〃
29	有形文化財 建 造 物	庚申供養塔	江戸末期、文久4年(1864)に造られた。青面金剛立像に三猿像が刻まれる。	下永吉北自治会 下永吉 845-2	〃
30	記 念 物 天然記念物	大椎	樹齢500年と推定されるスダジイの古木。	個人 大沢	昭和 57.3.30
31	有形文化財 考 古 資 料	富士見台横穴出土須恵器(3点)	富士見中横穴出土古墳時代後期(7世紀)のもの。	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	〃
32	記 念 物 天然記念物	渋谷の大モミジ	樹高約9mのイロハモミジと呼ばれる。幹は分枝が少なく、真直に天に伸びており珍しい。	伊弉子神社 渋谷 557	昭和 58.2.23

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者・所在地	指定日
33	有形文化財 古 文 書	藻原寺文書	日蓮の本弟子六老僧の一人日向上人に関する資料他。	藻原寺 茂原 1201	昭和 59.3.31
34	有形文化財 考 古 資 料	鏡谷横穴群出土遺物	古墳時代(7~8世紀)の須恵器・土師器。	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	〃
35	有形文化財 彫 刻	藻原寺本堂唐門向 拝彫刻	江戸時代中期に活躍した2代目武志信常の作。	藻原寺 茂原 1201	平成 元.3.30
36	有形文化財 工 芸 品	鑄銅雲版	天和2年(1682)本納滝ノ谷の鑄物師鶴澤右近信重の作。	蓮福寺 本納 3101	平成 3.10.31
37	有形文化財 彫 刻	薬王寺の薬師如来像	平安時代初期、嘉祥2年(849)の作。	薬王寺 茂原市立美術館・ 郷土資料館	〃
38	有形文化財 歴 史 資 料	橘樹神社荻生観扁額附荻生観自筆「琴の記」神代杉	橘樹神社に伝わる神代杉の伝承と荻生観の業績と郷土との関わりを知る上で貴重。	橘樹神社 本納 738	平成 5.1.22
39	有形文化財 建 造 物	千葉眼科記念館	明治中期の貴重な近代建造物。	個人 上永吉	〃
40	記 念 物 天然記念物	真名天照大神社 社叢	スダジイの巨木が群生する。	天照大神社 真名 1456	平成 10.10.1
41	有形文化財 古 文 書	高橋家文書	近世から近代にかけて立木村の豪農、高橋家に伝来していた文書。	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	平成 13.2.22
42	有形文化財 古 文 書	上総国式宮庄黒戸村御検地水帳 上総国式宮庄黒戸屋敷帳	豊臣秀吉の太閤検地のものであり、当時の土地、農民の状況を知る貴重な資料。	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	平成 13.8.28
43	無形民俗 文 化 財	筒粥の神事及びお酌の神事	500年以上も前から行われていると伝承のある神事。五穀の豊作・凶作・風・雨・旱・地震を占う。	二宮神社 山崎 927	平成 15.10.30
44	有形文化財 彫 刻	八坂神社幟挟み	江戸時代の名工、波の伊八の作と思われる優秀な彫刻。	八坂神社・茂原 317 茂原市立美術館・ 郷土資料館	平成 21.11.26

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者・所在地	指定日
45	有形文化財 絵 画	藻原寺大堂の大絵 馬「韓信の股潜り」	力強くダイナミックな描線と明快な構図が特徴の秀逸な作品であり、江戸時代後期から末期の絵画的雰囲気をよく伝えている。	藻原寺 茂原 1201	平成 26. 8. 21
46	有形文化財 建 造 物	伊弉子神社本殿	現存する伊弉子神社本殿は慶応元年に建立したものである。本殿正面の彫刻は「孟宗」と「楊香」をモチーフとしており、彫刻充填式の一間社流の堂宇は大変珍しい。	伊弉子神社 渋谷 557	平成 27. 8. 24
47	有形文化財 彫 刻	一塔両尊四士像	南北朝時代に製作。現存する日蓮宗寺院に伝わる像の中でも最古のものと思われる。	藻原寺 茂原 1201	平成 28. 11. 25
48	有形文化財 建 造 物	千葉県長生郡役所 玄関(車寄)	県内で現存する数少ない郡役所の遺構である。建物本体は、残っていないが、玄関(車寄)の部分が保存されている。	茂原市 茂原市立朝日の森 保育所	〃
49	有形文化財 古 文 書	旧石倉家文書	旧茂原町箕輪の豪農、石倉家伝来の文書。明治時代の人々の心情がわかる貴重な資料。	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	平成 29. 12. 22
50	有形文化財 彫 刻	長尾宝泉寺の磨崖 仏及び扁額	磨崖仏は空海によって彫られたと伝わる。題目(日蓮宗)と不動明王(真言宗)が一緒に刻まれた珍しい扁額。	宝泉寺 長尾 1884	〃
51	無形民俗 文 化 財	お水かけと 弥勒踊り	両行事とも毎年1月8日に昌平町で行われる。江戸時代に始まったとされ、家内安全などを祈る伝統ある行事。	昌平町自治会 市内昌平町	平成 31. 2. 20

No.	区 分	名 称	指 定 事 由	所 有 者 ・ 所 在 地	指 定 日
52	有形文化財 古 文 書	篠崎家文書	下太田地域の有力者であった篠崎家に伝わっていた近世・近代の書簡やはがき。	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	令和 2.2.17
53	有形文化財 彫 刻	龍鑑寺欄間彫刻 三面	江戸の名工、長坂友雅によって寛政10年(1798)に掘られた。	龍鑑寺七渡 2026	令和 2.2.17
54	有形文化財 彫 刻	長興寺如意輪観音 坐像附胎内文書	長興寺住職(権大僧都)栄誉が寄附を募り造立したことが胎内文書に記録されている。如意輪観音坐像は、近隣地域において現存数も少なく貴重なもの。	長興寺 早野 945	令和 3.2.16
55	有形文化財 古 文 書	上総土気郡下太田 郷御縄打水帳及び 屋敷帳(7冊)	比較的保存状態も良好であり茂原市のみならず千葉県でも当時の生産力等の実態を把握する上で貴重な史料である。	個人 下太田	令和 4.2.16
56	有形文化財 彫 刻	木造地藏菩薩立像	一木割刳造で、材質は榿材と推定される。後世の補修と思われる箇所があるものの、同寺所有の千葉県指定有形文化財「木造釈迦如来立像」とほぼ同時期の鎌倉時代に制作されたものと推定されるため。	永興寺 三ヶ谷 1361	〃

1 3 郷土芸能等保存団体

No.	名 称	活 動 地 区	内 容	備 考
1	立木囃子保存会	立木	囃子	解散(令和5年)
2	上永吉囃子保存会	上永吉	〃	
3	中善寺囃子保存会	中善寺	〃	活動休止中
4	綱島囃子保存会	綱島	〃	
5	朝の出がけ保存会	下永吉	民謡・民舞	

No.	名 称	活動地区	内 容	備 考
6	黒戸獅子連	黒戸	獅子舞	
7	横原囃子連	早野（横須賀・原）	囃子	
8	真先囃子連	早野（真先）	囃子	
9	仲町囃子保存会	本納（仲町）	〃	
10	御船町囃子保存会	本納（御船町）	〃	
11	本町橘囃子保存会	本納（本町）	〃	
12	滝之谷獅子舞保存会	本納（滝之谷）	獅子舞	活動休止中
13	茂原袖凧保存会	高師	袖凧	
14	木崎獅子連	木崎	囃子	
15	下永吉平塚講中囃子連	下永吉	〃	
16	下永吉中谷囃子連	下永吉	〃	
17	鯛ちょうちん保存会	通町	鯛ちょうちん作り	
18	粥米の鞆鼓舞保存会	法目	鞆鼓舞	市指定文化財
19	三ヶ谷朝の出がけ保存会	三ヶ谷	民謡・民舞	

1 4 教育委員会の所管に属する附属機関等の委員一覧（令和6年7月1日現在）
 （◎：委員長、会長 ○：副委員長、副会長 ※：就任日異なる。）

（1）附属機関

① 社会教育委員

（任期：R6. 4. 1～R8. 3. 31）

氏名	選出区分
◎ 中田 文昭	学識経験者
○ 船木 易子	〃
伊藤 信博	学校教育関係者
山本 珠代	家庭教育関係者
岩瀬 裕子	学識経験者
岡澤 恵美子	社会教育関係者
鈴木 輝夫	学識経験者
平井 きよみ	〃
大野 憲一	〃

② 公民館運営審議会

（任期：R6. 4. 1～R8. 3. 31）

氏名	選出区分
吉田 範子	社会教育関係者
小川 力也	〃
武藤 友信	〃
豊田 洋子	学識経験者
平井 きよみ	〃
皆吉 辰夫	〃
矢部 重秋	学校教育関係者

③ 図書館協議会

（任期：R6. 4. 1～R8. 3. 31）

氏名	選出区分
平野 恭子	学校教育関係者
渡邊 健二	〃
○ 池澤 眞弓	社会教育関係者
◎ 齋藤 勝	学識経験者
麻生 久	家庭教育関係者
江澤 いつ子	学識経験者
村澤 泰子	〃

④ 文化財審議会

（任期：R6. 4. 1～R8. 3. 31）

氏名	選出区分
◎ 小川 力也	学識経験者
齊藤 望	〃
片岡 栄	〃
菅根 幸裕	〃
加藤 正信	〃
宮本 明宜	〃

⑤ スポーツ推進審議会

（任期：R5. 4. 1～R7. 3. 31）

氏名	選出区分
宍倉 朋胤	学識経験者
鵜澤 美恵	〃
※ 井下田 靖之	関係行政機関の職員
○ 阿部 道久	教育委員会が必要と認める者
◎ 中村 一男	〃
野口 雅一	〃
土屋 美津子	〃
※ 井上 仁志	〃
内山 直樹	〃

⑥ 青少年指導センター運営協議会

（任期：R6. 6. 1～R8. 5. 31）

氏名	選出区分
河野 安勝	教育関係者
植草佳代子	〃
道脇 美彦	児童福祉関係者 （民生委員児童委員協議会）
林 昭吾	警察関係者
中村 洋子	教育委員会が必要と認める者 （更生保護女性会）
○ 富田 健嗣	〃（茂原市保護司会）
中山 友行	〃（青少年相談員連絡協議会）
◎ 伊藤 雅敏	〃（青少年育成茂原市民会議）
相 俊彦	〃（PTA連合会）
小倉 義久	〃（青少年補導員連絡協議会）

⑦ 美術館・郷土資料館協議会

(任期：R4. 10. 1～R6. 9. 30)

氏名	選出区分
※ 吉野 広隆	学校教育関係者
※ 森 裕嗣	〃
◎ 矢部 宏	社会教育関係者
長野 泰雄	〃
○ 帆足 まおり	学識経験者
仲野 文子	〃
古山 茂和	〃
吉田 光子	〃

⑨ 学校再編審議会

(任期： . . . ～ . . .)

※令和6年9月、委員を委嘱予定

⑧ 東部台文化会館運営委員会

(任期：R5. 4. 1～R7. 3. 31)

氏名	選出区分
◎ 酒井 幸雄	学識経験者
○ 舘 新子	〃
川崎 功	〃
内川 毅	〃
古川 重幸	〃
酒井 和子	利用者
村井 正昭	〃

⑩ 市史編さん委員会

(任期：R3. 4. 1～R7. 3. 31)

氏名	選出区分
◎ 小関 悠一郎	学識経験者
小高 春雄	〃
嶺島 英寿	〃
○ 小川 力也	〃
各務 敬	〃
齊藤 望	〃
齊藤 功	〃
津田 芳男	〃

⑪ いじめ対策調査会

(任期：R6. 4. 1～R8. 3. 31)

氏名	選出区分
土田 雄一	学識経験者
富田 健嗣	〃
西岡 浩史	〃
佐川 桂子	〃

⑫ 教育支援委員会

(任期：R6. 5. 1～R8. 4. 30)

氏名	選出区分
寺本 靖	精神科医
齋藤 正太郎	児童福祉関係者
◎ 佐藤 都史子	関係職員
子安 裕佳里	関係職員
中社 恵理	特別支援教育関係教職員
中村 友香	〃
河野 美佐子	〃
齋藤 恵利	〃
鈴木 あやか	〃
鈴木 公則	〃
鶴岡 栄子	〃
清水 裕子	児童福祉関係者

(2) その他

① スポーツ推進委員

(任期：R6. 4. 1～R8. 3. 31)

氏名	役職
井上 仁志	会長
齊藤 玲子	副会長
柿田 和範	〃
横堀 喜一郎	会計
矢部 美晴	監査
波津久 志穂	〃
工藤 轟	委員
金綱 哲	〃
木滑 美智代	〃
小倉 義久	〃
宇野 瑛子	〃
吉野 千恵子	〃
名塚 久恵	〃
渡部 智之	〃
早野 欽也	〃
古谷 征幸	〃

② 青少年相談員連絡協議会役員

(任期：R4. 4. 1～R7. 3. 31)

氏名	役職
草野 智由	会長
小柳 佳子	副会長
中山 友行	〃
御園 健一	会計
高橋 新也	監事
安藤 隆史	〃
平川 雄太	評議委員
加藤 志恵	〃
黒木 宣光	〃
佐藤 裕幸	〃
保川 謙一	〃
風戸 真人	〃
財部 玲児	〃
富田 直樹	〃
星野 寛仁	〃
田畑 毅	〃
須藤 良	〃

③ 生涯学習推進協議会

(任期：R5. 5. 1～R8. 4. 30)

氏名	選出区分
岡澤 恵美子	茂原市子ども会育成連合会
※ 金澤 勤	茂原市小中学校長会
草野 智由	茂原市青少年相談員連絡協議会
宮柱 久子	学識経験者
鈴木 守	学識経験者
小倉 義久	青少年育成茂原市民会議
池澤 眞弓	茂原市立図書館協議会
豊田 洋子	茂原市公民館運営審議会

④ 青少年問題協議会

(任期：R5. 4. 1～R7. 3. 31)

氏名	選出区分
※ 市原 淳	市長
	関係行政機関の職員(副市長)
石毛 隆夫	市議会議員
※ 富田 浩明	関係行政機関の職員(教育長)
※ 安藤 明子	学識経験者(教育委員)
※ 高田 隆悦	〃(民生委員児童委員)
富田 健嗣	〃(保護司)
中田 文昭	〃(社会教育委員)
※ 小野奈津子	〃(市校長会)

⑤ 茂原市学校部活動地域移行推進協議会委員
(任期：R5.10.1～R7.3.31)

氏名	選出区分
◎ 中村 一男	茂原市スポーツ推進審議会会長
○ ※ 相 俊彦	茂原市 PTA 連合会会長
腰川日出夫	茂原市スポーツ協会会長
細谷菜穂子	茂原市文化協会会長
※ 井上 仁志	茂原市スポーツ推進委員会会長
古作 俊夫	茂原市スポーツ少年団本部長
石黒 信一	総合型地域スポーツクラブ
吉川 明夫	長生郡市小中学校体育連盟
※ 千葉 利憲	茂原市 PTA 連合会会計監査
矢部 重秋	茂原市中学校長会代表
佐藤 星	中学校部活動顧問代表 (柔道部)
石井 裕貴	中学校部活動顧問代表 (野球部)
※ 伊藤 彰伸	中学校部活動顧問代表 (ソフトテニス部)
※ 堀越 耕平	中学校部活動顧問代表 (バレーボール部)
中工亜希乃	中学校部活動顧問代表 (吹奏楽部)

15 茂原市スポーツ大使（令和6年4月1日現在）

氏名	所属・出身	就任年月日
高梨 裕稔	所属：プロ野球選手 東京ヤクルトスワローズ 出身：萩原小学校 - 茂原中学校	平成29年4月1日
鵜澤 潤	所属：元プロバスケットボール選手 バスケットボール・Wリーグ シャンソンVマジック ヘッドコーチ 出身：西小学校 - 富士見中学校	平成30年4月1日
辻 周吾	所属：プロサッカー選手 愛媛FC 出身：東郷小学校 - 東中学校	平成30年6月1日
古川 大悟	所属：プロサッカー選手 FC大阪 出身：茂原小学校 - 南中学校	平成30年6月1日
内藤 早紀子	所属：元陸上競技選手 元パナソニック女子陸上競技部 出身：萩原小学校 - 茂原中学校	令和元年6月1日
鬼島 和希	所属：プロサッカー選手 VONDS市原FC 出身：萩原小学校 - 茂原中学校	令和4年4月1日

令和6年度	茂原市の教育
発行日	令和6年7月
発行	茂原市教育委員会
編集	教育部教育総務課
	〒297-8511 茂原市道表1番地
	電話：0475-20-1557
	メール：k-soumu1@city.mobara.chiba.jp